

SUWA SHINKIN BANK REPORT 2022



諏訪信用金庫
SUWA SHINKIN BANK

プロフィール

(令和4年3月末現在)

名称	諏訪信用金庫
本店所在地	〒394-8611 長野県岡谷市郷田2-1-8
電話番号	0266-23-4567
創立	昭和12年3月6日
店舗数	21店舗
ATMコーナー数	26ヶ所
常勤役職員数	278人
会員数	21,829人
出資金	8億72百万円
預金積金残高	4,132億 1百万円
貸出金残高	1,840億41百万円
自己資本比率	22.16%

経営理念

諏訪信用金庫は、みなさまと共に、
豊かな地域社会の実現をめざします。

経営方針

- ① 質の高い金融サービスの提供
- ② 法令遵守と健全経営の徹底
- ③ 職員の資質向上
- ④ 働きがいのある明るい職場づくり

CONTENTS

ごあいさつ	3
令和3年度業績ハイライト	5
令和3年度の主な活動内容	7
中小企業経営サポートの取り組み	13
金融仲介の取り組み	20
諏訪信用金庫について	23
索引/開示項目一覧	34

中期経営計画





諏訪信用金庫 会長

今井 誠



諏訪信用金庫 理事長

田中 輝明

皆さまには、平素から諏訪信用金庫に対しまして格別のご愛顧を賜り、心より厚く御礼申し上げます。ここに当金庫の現況につきまして、より深くご理解いただくために、経営方針ならびに令和3年度の業務・活動報告をまとめた「諏訪信用金庫ディスクロージャー2022」を作成いたしました。ご覧いただければ幸いに存じます。

金融経済環境

令和3年度は新型コロナウイルス禍が収束せず、影響が長期化した1年でした。国を挙げた東京オリンピック・パラリンピックは、史上初めて1年延期した上、緊急事態宣言下の都市での開催という異例の祭典となりました。地元の諏訪地方でも、地域を挙げて7年目ごとに行われる諏訪大社御柱祭の山出し祭が、感染状況から史上初の車両運搬に決まり、毎回大きな経済効果をもたらすイベントが準備段階から大幅に縮小されました。製造業は、世界的な脱炭素化の加速などで、半導体や自動車関連を中心に需要が急拡大しました。その一方で、コロナ禍からの回復には各国に格差があり、需給バランスが崩れ、供給網が乱れました。非製造業は、拡大と縮小を繰り返す感染状況に翻弄され続けました。このコロナ禍に加え、年度後半にはロシアのウクライナ侵攻という新たな経済的リスク要因が発生し、世界的な混乱となりました。

諏訪地方の企業も影響を受け、原材料や燃料、輸送費の高騰が企業収益を圧迫しました。製造業は、半導体をはじめ各種部材の不足が顕著になり、前年より受

注は増加したものの、生産ができないという状況に陥りました。特に自動車生産は断続的な減産を強いられ、諏訪地方の企業は大手メーカーの生産計画の動向に左右される状況が続きました。建設業もウッドショックが続きました。非製造業は巣ごもり需要があったものの、長野県に「まん延防止等重点措置」が適用され、時短要請や行動制限などで、観光や飲食、宿泊業を中心に、需要が減退しました。これに加え、ウクライナ情勢で供給網が遮断・混乱する恐れが強まり、資源高などの長期化に企業が警戒感を強めました。特にガソリン価格が高騰し、県内のレギュラーの平均価格は平成20年以来の1ℓ180円台となりました。厳しい状況下ですが、雇用情勢は製造業が牽引する形で、諏訪地方の有効求人倍率は、令和3年6月から上昇傾向が続いています。

当金庫の取組み

近年、金融業界はこうした想定外のリスクへの即応とともに、資金仲介の「量」とどまらず、個人や企業の実情に応じた包括的な金融サービスの「質」が求め

られています。当金庫は各営業店をフォローするため、個人向けの「しんきんライフプランセンター」、企業向けの「ビジネスサポートセンター」の2拠点を構築し、それぞれお客様のライフステージに合った「伴走型サポート」を行っています。さらに令和3年度は本部機能を持った「茅野オフィス」を開設し、全エリア内の金融サービス体制を充実しました。

また、ここ数年積極的に進めてきた多方面との連携で、課題解決の場面では専門機関のフォローが、本業サポートの「質」を高めています。コロナ後も見越して公立諏訪東京理科大学、NPO諏訪圏ものづくり推進機構と産学金の連携をした「SUWASHIN地域応援ファンド」は、今後の諏訪地方の経済活性化に貢献するとみられる新事業を次々とサポートしています。

令和3年度は、新3ヵ年経営計画「すわしん地域にエール2023」がスタートしました。目指すべき3年後の姿を「ファーストコールしたくなる身近で元気な信用金庫」とし、課題解決力やサポート体制の強化、お客様満足度の向上を目指す「もっとつながる」、安定した収益を確保する「もっと強く」、変革し続け柔軟性がある組織を作る「もっと究める」のチャレンジ目標の下、事業の数値目標と54の重要施策を行っています。

令和3年度の業績

預金積金残高は、法人預金が手元流動性資金の取り崩しにより減少しましたが、個人預金が堅調に推移したことから前期末対比59億58百万円増加(増加率1.46%)し、期末残高は4,132億1百万円となりました。貸出金残高は、コロナ禍で繰り延べになっていた設備投資の再開や税制改正前の住宅ローンの駆け込み

需要などから前期末対比25億75百万円増加(増加率1.41%)し、期末残高は1,840億41百万円となりました。

有価証券残高は、流動性が確保された商品を中心に残高を増加させましたが、評価損益の減少に伴い、前期末対比6億11百万円減少(減少率0.37%)し、期末残高は1,640億75百万円となりました。

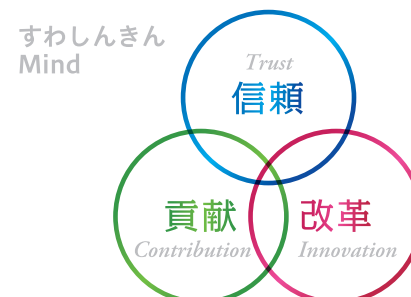
収益面においては、金融機関の主業務活動による利益を示すコア業務純益が、有価証券利息配当金の減少などにより前期末対比1億67百万円減少の7億90百万円、経常利益は信用コストの減少などにより前期末対比65百万円増加の10億81百万円、当期純利益も前期末対比86百万円増加の7億30百万円を計上することが出来ました。

展望と課題

令和4年度は、新3ヵ年経営計画「すわしん地域にエール2023」の中間年度となります。計画のキーワードを「変革の手を止めない」と定め、ウィズコロナ、アフターコロナ時代を見据えた各種施策をスピーディーに実行して参ります。

また、長引く新型コロナウイルス感染症に加え、ロシアによるウクライナ侵攻などの影響は諏訪地方の全産業、住民の生活まで幅広く及んでおります。引き続き「信用金庫の出番」として、資金需要への積極的な対応にとどまらず、一歩踏み込んだ本業支援に最大限の努力をしていく所存です。

当金庫は質の高い金融サービスの提供に加え、ビジネスサポート活動を積極的に行い、地域社会の活性化に貢献して参ります。今後とも、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



「すわしんきんMind」とは、経営理念、経営方針という経営上の信念のもとに、諏訪信用金庫の未来に向けて持続けたい、そして行動する上で常に心に刻んでおきたい役職員の共通の価値観を表したものです。

社会情勢、地域の課題など様々な環境の変化があろうとも、諏訪信用金庫で働く役職員すべてが「ファーストコールしたくなる 身近で元気な信用金庫」の実現に向けて、常に変わらぬもの(変えてはいけないもの)として共有します。

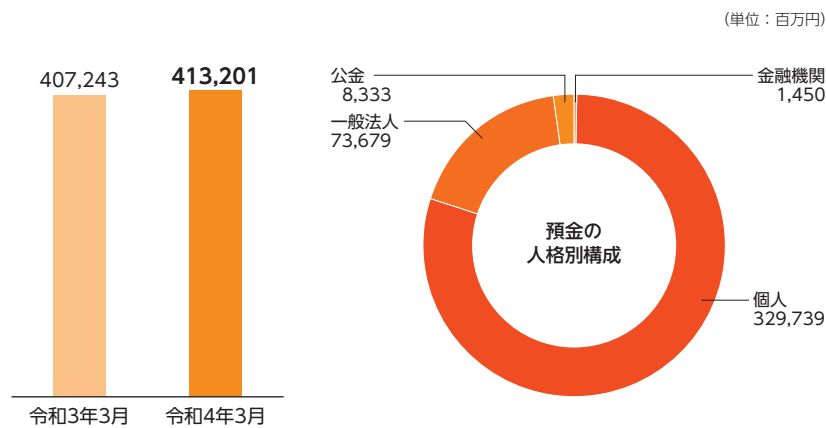
令和3年度業績ハイライト

●預金積金残高

4,132億円

前期末比+59億円

預金積金残高は、個人のお客さまからの預金を中心に順調に推移し、前期末比59億58百万円増加しました。

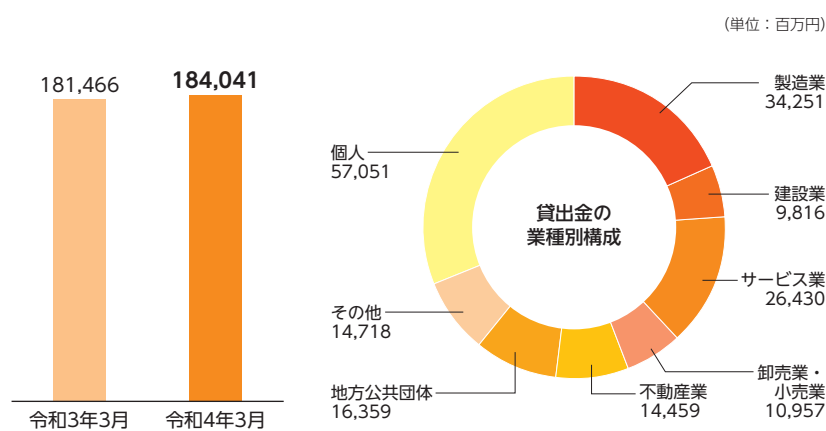


●貸出金残高

1,840億円

前期末比+25億円

貸出金残高は、地域のお客さまの資金ニーズに積極的にお応えし、前期末比25億74百万円増加しました。

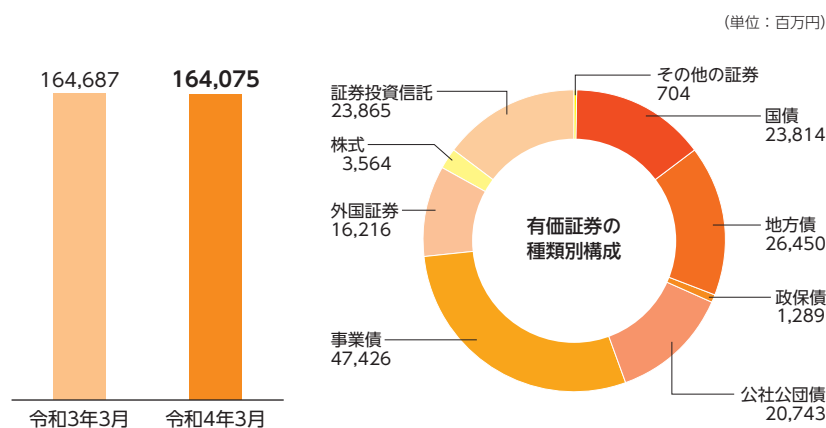


●有価証券残高

1,640億円

前期末比△6億円

有価証券運用は、流動性が確保された商品、リスクの所在が明確な商品を中心とした運用を心掛けております。

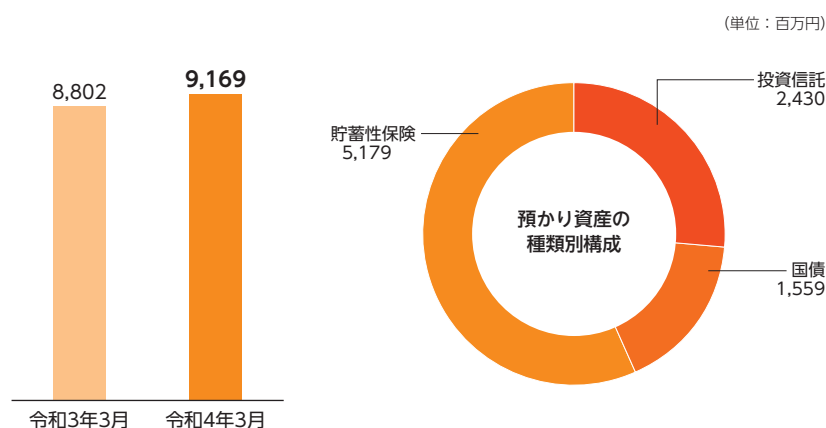


●預かり資産残高

91億円

前期末比+3億円

お客さまの保有資産の状況や運用方針に合わせた、商品やサービスの提案を行っております。



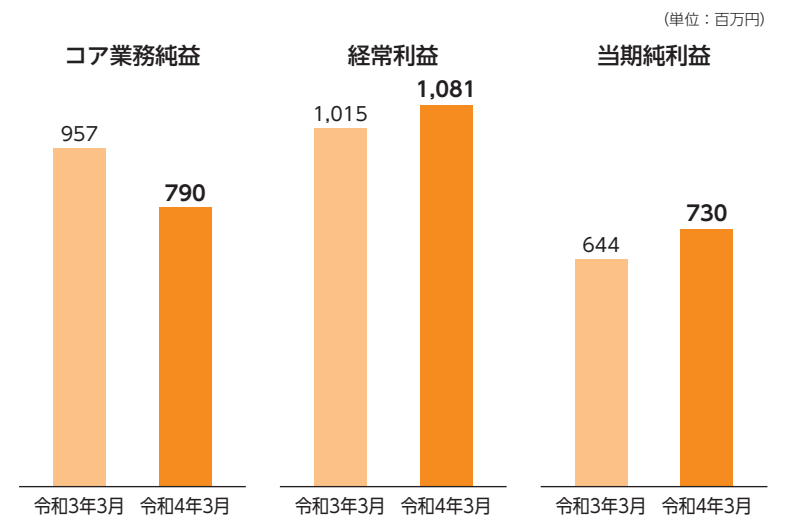
●当期純利益

7億円 前期末比+0.8億円

金融機関の主業務活動による利益を示すコア業務純益は、有価証券利息配当金の減少などにより、前期末比1億67百万円減少しました。

一方、経常利益は信用コストの減少などにより、前期末比65百万円増加、当期純利益も86百万円増加しました。

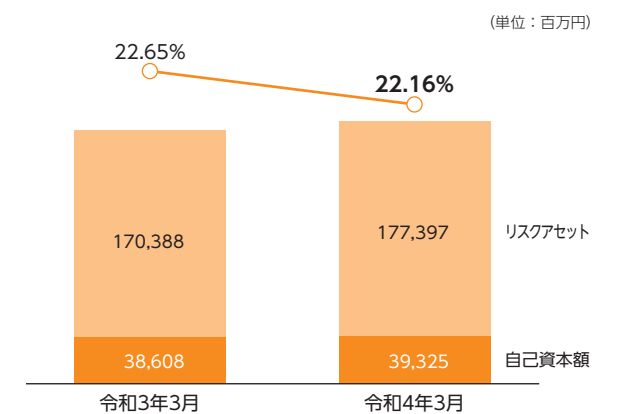
今後も、地域のお客さまのニーズにお応えできる業務展開と安定的な収益確保により、「安心と信頼」のさらなる向上に努めてまいります。



●自己資本比率

22.16% 前期末比△0.49%

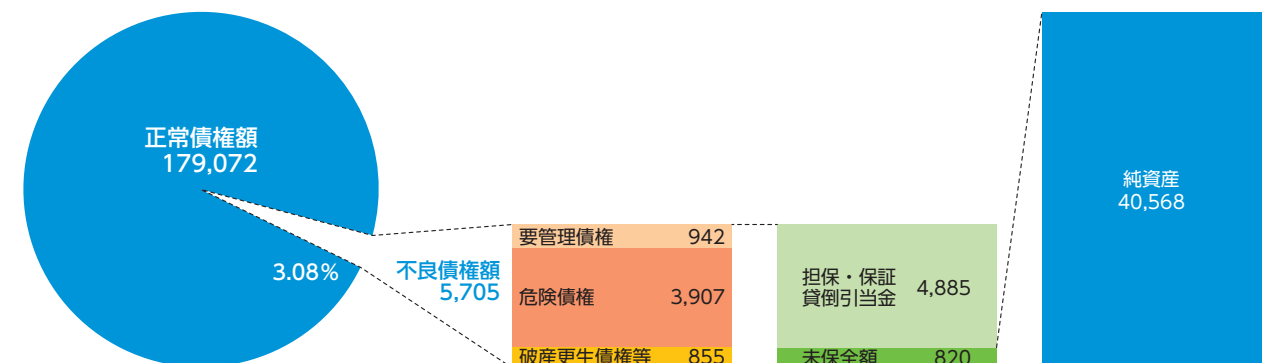
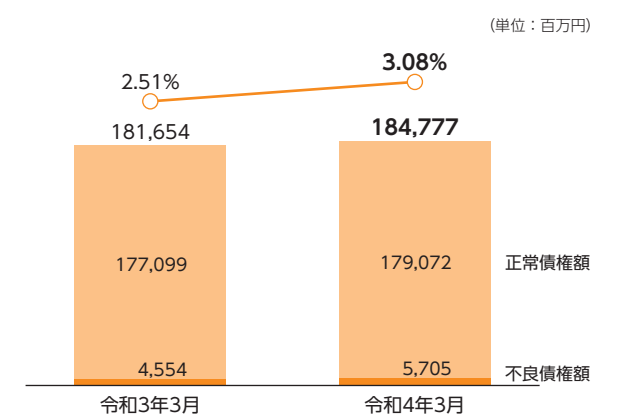
自己資本比率は、金融機関の健全性を示す指標として用いられ、その水準が高いほど、経営がより健全であることを示しています。令和4年3月期における自己資本比率は22.16%であり、金融庁告示に定められている国内基準4%を大幅に上回っています。



●不良債権比率

3.08% 前期末比+0.57%

金融再生法に基づく不良債権額は、コロナ禍の情勢を鑑み、予防的な引当を含めて積み増した結果、前期末比11億50百万円増加の57億5百万円、不良債権比率は0.57ポイント増加し3.08%となりました。不良債権のうち85.6%は担保、保証等により保全されており、保全されていない部分は8億20百万円となりますが、当金庫は405億円の純資産を備えており、影響は極めて少ないものとなっています。



SDGs宣言



当金庫は、国連で採択された持続可能な開発目標に賛同し、令和元年6月21日、SDGs宣言を行いました。「地域社会」、「地域環境」、「地域経済」の3つの側面から、地域の持続可能な社会・環境・経済の実現に貢献します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs「持続可能な開発目標」

2015年9月の国連サミットで採択された目標です。

17のゴールと169のターゲットが定められ、政府・自治体・企業・諸団体・個人一人ひとりに役割があり、協力・連携しながら目標達成を目指すものです。

SDGsの達成に向けて

SDGs定期預金

当金庫のSDGsへの取組みに賛同していただいたお客さまを対象に特別金利のSDGs定期預金「諏訪の森」を発売しました。御柱祭の御用材育成に役立てるために、諏訪大社に募集総額30億円の0.01%相当額の30万円を寄付しました。



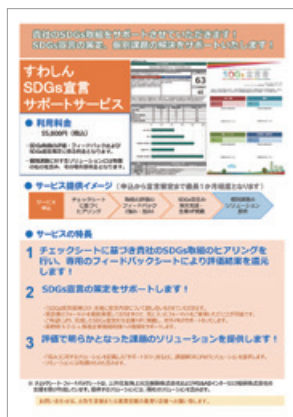
SDGsサポートローン

SDGsや脱炭素経営に取り組むお客さまの資金ニーズに応えるため、「諏訪信金SDGs・脱炭素サポートローン」の取扱いを開始しました。再生可能エネルギー、省エネルギー設備資金やSDGsの取組みに係る運転・設備資金にご利用いただけます。



SDGs宣言サポートサービス

社会的に関心が高まっているSDGsへの取組みをサポートするため、三井住友海上火災保険株式会社と提携し「すわしんSDGs宣言サポートサービス」の提供を令和4年4月27日より開始しました。お客さまのSDGs達成に向けた取組状況の見える化、それらを踏まえたSDGs宣言策定のサポート、見える化された課題に対するソリューションの提供をするサービスです。



SDGs債への投資

当金庫では、長野県が発行したグリーンボンドをはじめ、環境・社会課題に貢献する事業に資金が充当されるグリーンボンドやソーシャルボンド、サステナビリティボンドに投資を行っています。令和3年度は27億円、累計で60億円の投資を行いました。今後もSDGs債への投資を通して、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

地域ボランティア活動

しんきん諏訪湖スタジアムでの美化活動

「諏訪湖スタジアム」のネーミングライツ取得後、平成29年度から美化活動を実施しています。令和3年度は1回実施し、雑草除去やゴミ拾いを行いました。ご来場いただくすべての皆さまが、しんきん諏訪湖スタジアムに愛着を持っていただけるよう今後も取り組んでいきます。

営業店周辺の清掃活動

本店及び営業店周辺道路の清掃活動を春と秋の2回実施しました。

諏訪湖一斉清掃への参加

新入職員の環境教育も兼ね、毎年参加しています。

「諏訪湖アダプトプログラム」への参加

長野県諏訪建設事務所が主催する諏訪湖の美化活動へ平成24年度から参加しています。担当エリアの下諏訪町赤砂の十四瀬川河口から、砥川河口の湖岸のゴミ拾いを行っています。令和3年度は担当区画の清掃活動を2回実施しました。また、「諏訪湖アダプトプログラム」の活動が10周年を迎え、諏訪建設事務所長から感謝状を授与されました。



自然環境保全活動

環境保全への取組み

当金庫は、ノーマイカー通勤やノー残業デー、クールビズ・ウォームビズの実施といった自主活動を続けています。また、エコカー・エコ住宅・エコリフォームに対する融資金利優遇や、太陽光発電専用ローンの販売推進等の営業活動を積極的に行っています。

諏訪地域環境保全推進キャンペーン「キラメクスUWAKO」

当金庫のSDGsへの取組みの一環として、「諏訪地域の環境保全推進」に賛同していただいたお客さまを対象に、環境保全に関わるローン商品のキャンペーンを行いました。また、同キャンペーンに合わせて、霧ヶ峰の環境保全のため、霧ヶ峰自然環境保全協議会と霧ヶ峰草原再生協議会に20万円を寄付しました。



森林の里親事業の実施

平成26年5月に北真志野生産森林組合と「森林の里親契約」を締結以降、森林整備活動を毎年、春と秋の2回実施しています。令和3年度は秋に樹木の伐採や枝打ちなどを行いました。(春は新型コロナウイルス感染症の影響で中止)



諏訪信用金庫 環境方針

当金庫は地域環境・地球環境の保全に配慮した事業活動を通じて、地域金融機関としての社会的責任、公共的使命を果たしていきます。

- 1 適用可能な法的要求事項および当金庫の環境側面に関して、当金庫が同意するその他の要求事項を順守します。
 - 2 環境管理システムを構築し、全要員参加により継続的改善への取り組みと、環境汚染の未然防止と環境保全に努めます。
 - 3 この方針に沿って環境目的および目標を設定し、かつ見直します。
 - 4 当金庫は次のような課題を掲げ、全要員一丸となって取り組みます。
 - ①省エネルギー・省資源の推進 ②資源のリサイクル ③環境配慮型の金融商品、サービス、情報の提供 ④地域美化運動への参加
- この環境方針は、全要員に周知徹底し、また当金庫外へも公表します。

地域貢献活動

飲食店のテイクアウトを利用

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受ける諏訪地域のお取引先の飲食店を応援するため、昨年度に引き続き、当金庫と関連会社の役職員が自主的に飲食店のテイクアウトを利用しました。

1年間の利用店舗数は145店、利用総額は約326万円となりました。



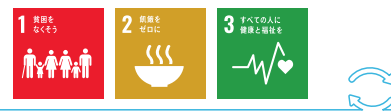
コロナ禍の学生たちに支援物資を

コロナ禍の公立諏訪東京理科大学の学生を支援するため、当金庫の役職員から食料品や日用品などを募り、同校へ届けました。4,754点の物資が集まり、353名の学生へ配布されました。



新型コロナウイルス対策支援

新型コロナウイルス感染拡大防止を願い、コロナ対策支援の定期預金を発売しました。募集総額の0.02%相当額の100万円を新型コロナウイルス感染対策に活用していただくため諏訪広域連合へ寄付しました。



親元を離れた子どもたちを支援

岡谷市川岸の児童養護施設つつじが岡学園に支援金10万円とコメ60kgを寄付しました。

当金庫は創立80周年記念を契機に毎年、親元を離れたるをえなくなった子どもたちに継続的な支援をしています。



諏訪地方4市町へ災害支援金寄付

8月15日と9月5日の記録的な大雨により、諏訪地方では、各地で被害が発生しました。復旧支援に役立ていただくため、当金庫と関連会社の役職員から支援金を募り、総額で34万3千円を岡谷市、下諏訪町、諏訪市、茅野市の諏訪地方4市町へ寄付しました。



茅野オフィス開設（茅野本町支店2階）

令和3年7月に「茅野オフィス」を茅野本町支店2階に開設しました。「茅野オフィス」は代表理事直轄の本部組織で、茅野市、富士見町、原村地域の営業体制強化を目的として、主に同地域における取引先の状況や情報収集、支援策の策定等を行います。これまで以上に地域に密着したサポートを行っていきます。



信濃グランセローズの公式戦に無料招待

しんきん諏訪湖スタジアムで行われる信濃グランセローズの公式戦に、諏訪地方の小学生を招待する取り組みを行いました。諏訪広域連合の金子ゆかり連合長に約1万人分の「こども入場券引換券」を贈呈しました。



しんきんカップ少年サッカー大会開催

令和3年11月20日に諏訪市スポーツ広場にて、地域のスポーツ振興や、スポーツを通じて次世代を担う子どもたちを積極的に支援するために、「しんきんカップ少年サッカー大会」を開催しました。今年で8回目の開催となり、諏訪地域の少年サッカーチーム10チームで100人以上の子どもたちが参加しました。



6月15日は「信用金庫の日」

「信用金庫法」が昭和26年6月15日に公布・施行されたことにちなみ、6月15日を「信用金庫の日」と定め、毎年全国の信用金庫で様々な地域貢献活動が行われています。当金庫では、職員が献血及び募金活動を行いました。



(協賛：独立行政法人日本スポーツ振興センター)

お客さまに安心してご利用いただくために

当金庫では、特殊詐欺被害などからお客さまの大切なご預金を守るための取り組みをしています。

商業店舗で特殊詐欺防止の啓発活動

岡谷、諏訪、茅野の3警察署と連携し、12月の年金支給日に各所管内の商業施設で特殊詐欺防止の啓発活動を行いました。「その言葉、詐欺です!!」の文字とともに、本店と3警察署の電話番号が記載されたメモ帳を啓発チラシと一緒に配布しました。



ATM取引の一部利用制限

ご高齢のお客さまを対象とした振り込み詐欺等の特殊詐欺による被害を未然に防止するため、当金庫では、令和4年4月11日より次の70歳以上のお客さまが保有する口座のATM取引を一部制限しています。

- ①過去2年間出金取引の無い口座
- ②過去2年間ATM振込取引の無い口座



地域の活性化のための取組み

オンラインシンポジウム「諏訪ブランドタウン“キラリ”の創生」の開催

NPO諏訪圏ものづくり推進機構と当金庫との共催でYouTubeを用いて、オンラインシンポジウム「諏訪ブランドタウン“キラリ”の創生」を開催しました。シンポジウムでは、諏訪地域の経営者や大学の代表者が「SDGs視点で地域産業を考える」をテーマにピッチ大会を行い、その後、ピッチ大会を踏まえて「諏訪の可能性」についてパネルディスカッションを行いました。



富士見町商業環境調査

町内商業の現状や課題を把握する「富士見町商業環境調査」について、富士見町と町商工会より委託を受け、信金中央金庫と共同で行いました。町内商業者や事業者へのヒアリングや意見交換会、観光客や買い物客、高校生等へ様々なアンケートや現地調査を実施し、最後には全戸配布による全町民向けアンケート調査を行いました。令和4年3月に、集計報告と調査結果から推測される検討課題について報告書を提出しました。



若手経営者・後継経営者の育成

若手経営者、後継経営者を中心に組織化した「ユースクラブ」「ビジネスクラブ」には約320名の会員が加入しており、諏訪エリア内で最大規模の組織となっています。同クラブでは経営者や会員企業社員を対象とした各種研修会や講演会を開催しています。

令和3年度は中間管理者対象「ポジティブリーダーシップ研修会」や、若手社員対象「早期育成研修会」を実施しました。また、多方面で活躍されている池上彰さん、橋下徹さんのWEB経済講演会を開催し多くの会員が視聴しました。



地域活性化に向けての協定

当金庫では、地域活性化に貢献するために多方面にわたり連携協定を締結しています。

締結先	連携名	内容
岡谷市 岡谷商工会議所	岡谷シルクを活かした地域活性化に向けた連携協定	「オール岡谷産シルク」などを活用し、地域おこしにつなげる事業に取り組む。
第一勧業信用組合	地方創生における包括連携協力協定	定住人口の増加対策や地域産品販路拡大、安定雇用、商品開発などのお客さまニーズに対応する。
甲府信用金庫 しずおか焼津信用金庫 山梨信用金庫	中部横断自動車道開通に伴う連携協定 ～しんさん中部横断道コネクト～	4信金のネットワークを活用し、観光振興、商圈拡大、災害時の復興支援などに取り組む。
NPO法人SUWA次世代の学び推進フォーラム	連携協定	民間の教育力で子どもの学びを支援する。



次世代育成支援と女性活躍推進、子育てサポート

一般事業主行動計画

すべての職員がその能力を十分発揮し、安心して働き続けることが出来る雇用環境の整備を図るとともに、次世代育成支援において地域に貢献する金融機関となるために、次のような行動計画を策定しています。

- ・男性の子育て目的の休暇取得を促進します。
- ・有給休暇取得日数を一人当たり年間平均10日以上とします。
- ・大学生（短大生等含む）のインターンシップ制度を継続的に実施します。

女性活躍推進に係る行動計画

女性職員が継続的に働き、キャリアを積み重ねることが出来る環境を整える必要があります。キャリアを重ねた職員を管理職に登用していきませんが、そこでの女性職員が占める割合を増やしていきます。

目標として管理職に占める女性労働者の割合を8%以上に掲げています。

子育てサポート企業

当金庫では次世代育成支援行動計画に取り組み、その実績により長野労働局より「子育てサポート企業」として「くるみん」が認定されました。今後も引き続き取り組み、職員が働きやすい職場環境づくりと地域社会に貢献してまいります。



仕事と家庭の両立が出来る職場環境の改善と雇用の安定

長野県が職場環境改善事業の一環として、誰もがいきいきと働くことが出来る職場づくりに先進的に取り組み、実践する企業を「職場いきいきアドバンスカンパニー」に認定しています。3種類あるコースのうち、様々なライフスタイルやニーズに合わせた働き方が出来る企業として「ワークライフバランスコース」、若者や氷河期世代の育成に積極的に取り組む企業として「ネクストジェネレーション」の2コースで認証をいただきました。



お取引先企業への経営サポートを強化するため、営業店と専門知識を有するビジネスサポート部が連携することで、お客さまのニーズに沿ったワンストップかつスピーディーな提案・サポートを実現していきます。

I. 取組方針

- 当金庫は、経営理念に掲げる「豊かな地域社会の実現」を目指し、地域中小企業の課題解決をサポートする取組みを積極的に進めており、中期経営計画「すわしん地域にエール2023」において、お取引先企業に対する「サポート体制の強化」を、重要施策の1つとして位置付けています。
- 日常の訪問活動に加え、ビジネスサポートアンケート、事業性評価シートを活用し、お取引先企業の事業内容・経営課題等の実態把握、経営者との深度あるコミュニケーションを図りながら、創業支援、成長支援（ビジネスマッチング）、経営改善支援、海外展開支援、事業承継・M&A支援など、お取引先企業のライフステージに応じた課題解決に向けた提案・サポートを行っています。今後も、地域と共に成長・発展していく「好循環」の実現を目指していきます。

[illegible]

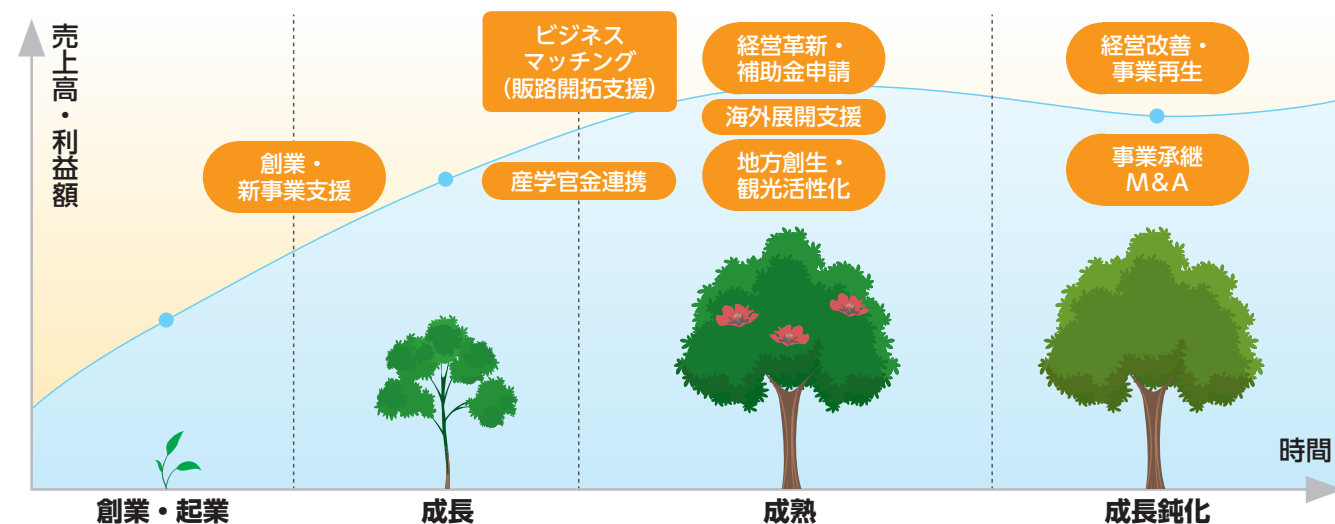
Ⅱ. 取組状況

当金庫では、お取引先企業とコミュニケーションを図りながら、また、当金庫だけでは解決困難な課題については外部専門機関などと連携しながら、それぞれのお取引先企業のライフステージに沿った適切な改善提案・サポートを実施しています。

お取引先企業によりよいご提案を行うため、「経営課題共有シート」を用いることで、お取引先企業の経営課題やニーズについて営業店とビジネスサポート部がスムーズな情報共有を行い、適切かつスピーディーなサポートの実現を目指しています。

令和3年度は、年間1,305件の「経営課題共有シート」を作成し、お取引先企業のライフステージに応じた、様々な課題解決のご提案を行いました。

〈企業のライフステージ〉



創業・新事業支援

諏訪地域の商工会議所、並びに4市町と連携し「諏訪地域創業スクール」に参画しました。本スクールの受講生は、専門家の指導の下、事業の組み立て方から創業計画の作成までを一気通貫で学ぶことができます。令和3年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、本スクールは開催中止となりましたが、代わりに市町ごとに少人数の創業スクールが実施されました。

また、実際に創業される方には、創業支援資金「はばたき」により、資金面でのサポートも行っています。「はばたき」を含めた令和3年度の創業・新事業支援融資は、57件4億37百万円となりました。



事例

① ―現役ハンターによる“ジビエカフェ”の開業をサポート―

長年飲食業に従事してきたAさんは、第一種狩猟免許を持つ現役のハンターでもあります。狩猟活動の中で、有害鳥獣として駆除された鹿が、ただ廃棄処分されている現状を見て「いただいた命を無駄にはできない」という思いを強めました。そこで、飲食業界の経験を活かし「多くの人に食べやすいジビエ料理として提供したい」と、ジビエカフェの開業を決意しました。

思いを形にする開業に向け、Aさんは「諏訪地域創業スクール」で学ぶとともに、当金庫にご相談いただきました。当金庫は、創業計画書の作成や資金調達など、Aさんの歩調に合わせて様々なお手伝いをしました。カフェの開店直前にはマスメディアへ情報を提供し、集客面でのサポートも行いました。プレオープンの様子は多くの地元新聞やテレビで取り上げられたため、開店当初から注目を集め、連日賑わいました。



その後も、販路拡大や広告宣伝についてご相談いただくなど、Aさんのさらなる夢の実現に向け、サポートを続けています。

産学官金連携

信州大学及び公立諏訪東京理科大学と提携し、「連携コーディネータ」の養成に取り組んでいます。各大学所定の研修を修了した当金庫職員が大学より委嘱を受け、「連携コーディネータ」としてお取引先企業が抱える経営課題を同大学の講師・教授等に取次ぎ、その専門知識による課題解決を図っています。連携コーディネータを全店に配置することで、当金庫が企業と大学のパイプ役を担うことのできる体制を整えています。

また、公立諏訪東京理科大学及びNPO法人諏訪圏ものづくり推進機構（スワモ）と連携して設立した、産学
金連携ファンド「SUWASHIN地域応援ファンド1号 SUWAの未来」を通じ、諏訪地域の経済活性化に資する
新事業の創出をサポートしています。

産学金連携ファンド「SUWAの未来」投資実行先（令和3年度）

事業者名	事業内容
株式会社白樺湖ディベロップメント	会員制別荘サービスの運営
3V小水力発電株式会社	農業用水を活用した小水力発電
原村アソビゴコロ株式会社	ペンションの取得・改修と分譲・賃貸

ビジネスマッチング（販路開拓支援）

全国に広がる信用金庫のネットワークを活かし、各地の信用金庫、支援機関などで開催されるビジネスマッチングイベントについて、お取引先企業への情報提供、出展企業募集、出展サポートを行っています。令和3年度においても、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、対面式のビジネスマッチングイベントは相次いで開催中止となりました。その中で、出展から商談まで全てをWEB上で行う非対面方式への移行が進み、多くのオンラインイベントが企画・開催されました。当金庫では、4つのオンラインイベントに対して、計19社の出展サポートを行いました。

オンラインイベント

名称	主催
第18回長野しんきんビジネスフェア2021オンライン商談会	長野信用金庫
特別商談会（Web開催）	長野県信用金庫協会
食品海外販路開拓商談会 「セカイと日本をつなぐ食品商談会 with しんきん（略称：セカ食）」	信金中央金庫
ひがしんビジネスフェア2021オンライン	東京東信用金庫

事例
2

ーしんきんのネットワークを活かした販路拡大のサポートー

プリント基板の回路設計、製造を主な事業としているB社は、自社のオリジナル商品「LED間接照明を活用したランプシェード」を製造・販売しています。ろうそくの炎の様な色と揺らぎで空間を演出する特長が評判となり、ネット販売を中心に徐々に売り上げを伸ばしてきました。

B社の代表者であるCさんより、「ランプシェードの売り上げをさらに伸ばしたい。何か方法はないかな。」と営業店職員に相談がありました。相談を受け、当金庫は信用金庫業界の地域商社である「しんきん地域創生ネットワーク株式会社」（以下「しんきん地域ネット」）を紹介し、Cさん、当金庫、しんきん地域ネットの三者によるWEB面談がスタートしました。商品の特徴や新たな販路に関するニーズを確認する中で、「首都圏に拠点を持ち、販路を拡大したい」、「お客様の生の声を聞きたい」といったCさんの思いが共有できたため、ショールームを運営する合同会社monovaを活用したテストマーケティングを提案し、ショールームへの出品が決定しました。

同ショールームには常日頃から多くのお客さまが来店されるだけでなく、バイヤーも関心を寄せています。Cさんは、しんきん地域ネットや合同会社monovaを通じた販路拡大に期待しています。当金庫もきめ細かいサポートを心掛けていきます。



経営革新・補助金申請

経営力向上計画、先端設備等導入計画、小規模事業者持続化補助金等の活用に関するご提案や申請のサポートを行っています。

また、長野県よろず支援拠点等外部専門機関と連携して、事業再構築補助金やものづくり補助金等の個別相談会を開催し、補助金の申請に向けて、各社の現状に即したアドバイスを行っています。

申請支援件数（令和3年度）

経営力向上計画	7件
先端設備等導入計画	28件
事業再構築補助金	82件
ものづくり補助金	6件

経営改善・事業再生

前年度に続き、令和3年度においても、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、多くのお取引先企業が経済活動に大きな影響を受けました。営業店とビジネスサポート部が連携し、お取引先企業の現状をタイムリーに把握することで、国・県・市町村による補助金や金融支援策の紹介、運転資金の調達などの適切な支援を必要に応じてスピーディーに提供しました。

コロナ後の経済活動の再開を見据えて、経営改善計画策定支援事業（405事業）や、信州経営サポートミーティングを活用し、認定支援機関（顧問税理士、外部専門家）、中小企業活性化協議会等と連携した支援活動に取り組んでいきます。

事例
3

ーコロナ禍における事業変革サポートー

諏訪湖畔で旅館業を営むD旅館は、新型コロナウイルス感染症の拡大により甚大な影響を受けました。そこで、既存事業の「経営改善」と新たな付加価値を創出するため「事業変革」を実施しました。

「経営改善」としては、①既存事業の精査、②事業の強み弱みの再確認、③外部専門家による事業計画の策定、の3つを柱に、「事業変革」としては、①お客様の趣向の変化（団体旅行から個人旅行等）やコロナ禍により不要となった大宴会場を露天風呂付の客室とすべく設備投資、②政府系金融機関との協調融資と既存借入金の劣後化、③V字回復へ向けた事業戦略の策定、の3つを掲げサポートしてきました。

「事業変革」①の設備投資は令和4年秋に稼働します。客室数は増加し、お客さまの趣向に沿った高価格帯の客室をご用意することが可能となり、新たな顧客層の開拓にもつながります。お客さまの満足度もきっと向上するものと思われます。

今後もウィズコロナ、アフターコロナ時代の「事業変革」サポートを積極的に行い、地域の産業がさらに発展することを目指していきます。



海外展開支援

お取引先企業の海外展開をサポートするため、信金中央金庫やJETRO等と連携し、貿易投資や海外販路開拓などのご相談に積極的にお応えしています。令和3年度は、お取引先企業8社に対し、海外ビジネスに関するご提案を行いました。また、1社に対し、スタンドバイ信用状の発行による、海外現地法人の現地通貨建ての資金調達支援を行いました。

その他にも、お取引先企業に海外の新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響に関する最新情報をご提供するため、信金中央金庫の海外駐在員が現地企業等から聴取した各国の行動制限や現地の様子を随時ご案内しました。

事業承継・M&A

お取引先企業の円滑な事業承継を実現するため、長野県事業承継ネットワークに参画し、「事業承継診断」を活用した事業承継支援に取り組んでいます。

長野県事業承継・引継ぎ支援センターを活用した事業承継支援（事業承継計画の策定支援、M&Aマッチング、「後継者バンク」への案件登録）の他、信金キャピタル株式会社並びに株式会社日本M&Aセンターと連携した、簡易株価評価、M&A情報の提供、マッチング等のご提案を行っています。

地域内での事業承継・M&Aをより活性化させるため、諏訪地域6市町村の商工会議所・商工会が実施する「諏訪地域広域事業承継マッチング支援連携事業」に参画し、地域内企業の事業継続及び円滑な事業承継にむけたサポート体制の強化を図っています。

また、各種機関と連携し、事業承継セミナー及び個別相談会を実施することで、積極的な情報提供に取り組んでいます。これらの取組みを通じ、令和3年度は事業承継支援・M&Aに関して94件のサポートを実施しました。

事例

4

一事業への思いも引き継ぐM&Aのサポートー

県内で測定補助具の製造販売を手掛けるE社は、F社長が個人で創業し、永年の苦労の甲斐あって、大手企業とも取引を持つ優良企業に成長しました。

F社長もある程度の年齢になり、数年前から事業承継を検討していましたが、コロナ禍もあり、進展していませんでした。F社長は、自らが育てたE社に深い愛着を持っており、M&A等で事業承継先を探す際に、「E社に対する自分の熱い思いを引き継いでくれる企業」ということが重要なポイントでした。

当金庫のお取引先で、いくつかの事業を展開するG社長は、海外展開も積極的に行っており、事業意欲も旺盛で、さらなる多角経営を模索していました。

当金庫からE社の情報を紹介したところ、ご興味を持たれ、F社長とG社長の直接面談が実現しました。G社長は「地域経済の発展のためには、E社のような技術と有力取引先を持つ地元の優良企業を残す必要がある。」と考え、F社長のE社に対する熱い思いも深く理解していただきました。その結果、信用金庫業界のM&A仲介企業である信金キャピタル株式会社のネットワークや知見の提供により、M&Aの成約に至りました。

F社長は思いを引き継いでくれたM&Aによりハッピーリタイアを実現し、E社の雇用を守ることで従業員の将来の不安も払拭されました。

G社長はE社の技術力と経営資本を自社の強みと組み合わせることで、新たな分野への事業展開を考えています。

Ⅲ. 外部連携機関

専門的かつ高度な経営課題に対し適切なアドバイスや金融支援を行うため、公的支援機関や外部専門家との連携を強化しています。

分野	連携機関名	内容
創業・新事業支援	信金キャピタル(株)	創業・育成・成長ファンド「しんきんの翼」により、創業、事業拡大、研究開発時の資金調達をサポートします。
産学官金連携	国立大学法人信州大学	お取引先企業が抱える経営課題を各大学の講師・教授等に取り次ぎ、その専門知識による課題解決を図ります。
	公立諏訪東京理科大学	
経営革新	NPO法人諏訪圏ものづくり推進機構（スフモ）	ものづくり支援の観点から、各社の課題に応じたアドバイスや補助金申請のサポートを行います。
	三井住友ファイナンス&リース(株)	工作機械や測定機などの中古物件の情報提供や売買を行います。
海外展開支援	(株)日本貿易保険（NEXI）	輸出相手国のカントリーリスク、取引先の信用リスクなど、海外取引における不安やリスクを貿易保険でカバーします。
	(独)日本貿易振興機構（JETRO）長野貿易情報センター諏訪支所	海外展開に関するご相談への対応や各種情報の提供等、海外進出・販路開拓に向けた海外ビジネス展開をサポートします。
経営改善・事業再生	(株)地域経済活性化支援機構（REVIC）	地域経済・産業の活性化、事業再生、再チャレンジのためのサポートを行います。
事業承継・M&A	信金キャピタル(株)	企業の譲渡・買収に関するご提案・仲介業務を通じて、後継者不在、新事業展開等をサポートします。
	(株)トランビ	事業規模の条件なく、個人事業主も利用可能な事業承継WEBマッチングサービスを提供します。
	(株)パトonz	全国の士業事務所や金融機関からなる「承継アドバイザー」に交渉の委託ができる事業承継WEBマッチングサービスを提供します。
	長野県弁護士会	当金庫開催のセミナー等に、弁護士会から派遣された弁護士が相談員として参加することで、税務、法務、経営等の複合的な問題に対応できる体制を作り、事業承継計画の作成をサポートします。
その他課題解決	三井住友海上火災保険(株)	同社が長年提供してきたリスク管理ノウハウの蓄積をベースに、当金庫と連携しながら、様々な経営課題の解決を図ります。
	関東信越税理士会	諏訪地方の地域事情に精通した同会と当金庫が、相互の事業特性を活かして、経営課題やコンサルティングニーズにお応えします。
	パーソルホールディングス(株)	人材採用支援サービス（ミイダスサービス）により、人材不足の解消や採用に係る費用・手間・時間の削減を図ります。
	トラストブレインズ(株)	当金庫と連携しながら、事業支援全般、新規開業、事業承継支援、M&A仲介、補助金の申請書類作成等の様々なコンサルティングサービスを提供し、経営課題の解決をサポートします。
	1 (株)ココペリ	全国の金融機関が連携して地域の中小企業の成長をサポートするWEBプラットフォーム「すわしん Big Advance」を通じ、全国規模のビジネスマッチングから会社ホームページ作成、従業員向けの福利厚生サービスまで、幅広いサービスを提供します。
	(株)ブランジスタメディア	同社の展開する電子雑誌への記事掲載を通じて、WEB発信力の強化や新たな顧客層の開拓をサポートします。
	2 (独)工業所有権情報・研修館（INPIT）長野県知財総合支援窓口	知的財産権に関する課題解決のサポートや、知的財産権の取得や有効活用に関する情報提供・アドバイスを行います。
	(株)RCG	全国の参加金融機関が選りすぐった各地域の「逸品」をカタログやECサイトに掲載・販売することで、全国に向けた商品情報の発信及び販路の開拓をサポートします。

1

経営支援プラットフォーム「すわしんBig Advance」～全国の金融機関と連携、枠を超えて事業者さまをサポート～

令和3年10月1日より、全国の金融機関と連携して事業者さまの事業拡大をWEBでサポートする経営支援プラットフォーム「すわしんBig Advance」の提供を開始しました。

■ 主なサービス内容

ビジネスマッチングサービス
大手企業や全国の会員企業をつなぎ、販路を拡大します。

福利厚生サービス
全国のBig Advance会員へクーポンを発行することで、自社のPRができます。
また、従業員の皆さまは、登録されている他社のクーポンを利用することができます。

ホームページ作成機能
自社事業・商品情報を発信するホームページを簡単に作成できます。

補助金検索機能
毎週更新の補助金情報を市区町村単位で簡単に検索できます。

ビジネスチャット機能
社内のコミュニケーションを活性化し、生産性を高めます。

安否確認機能
地震や台風など、災害発生時などに事業継続性を高めます。

すわしんBig Advanceの詳細はこちら

17 | 諏訪信用金庫ディスクロージャー

諏訪信用金庫ディスクロージャー | 18

令和3年度業績ハイライト

令和3年度の主な活動内容

中小企業経営サポートの取組み

諏訪信用金庫について

中小企業経営サポートの取組み

2 「BANKER'S Choice」 ～金融機関連携型地域産品相互販売事業への参画～

当金庫では、株式会社RCGと連携した金融機関連携型地域産品相互販売事業「BANKER'S Choice」へ参画しています。「BANKER'S Choice」は、地域により寄り添う地域金融機関のイチオシ商品「一地域の想いのつまった逸品」を、カタログ・ECサイトを通じて、全国各地の皆さまにお届けするサービスであり、「コロナ禍の今こそ、新しいことに挑戦し、地域の事業者さまに輝いてほしい」という想いから、地域企業の販路拡大サポートとして創刊されたものです。地域に寄り添う信用金庫職員だからこそ知る逸品を、そのストーリーと合わせてご紹介しています。



Ⅳ. 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資、事業面を重視した支援への取組み

1. 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取組み

- 担保・保証に過度に依存しない事業性を重視した融資への取組みとして、令和3年度の無担保融資の実績は、1,026件 151億7百万円となりました。

2. 目利き力強化等事業性評価への取組み

- 株式会社地域経済活性化支援機構（REVIC）と特定専門家派遣契約を締結し、事業性評価の切り口や分析手法、情報収集方法などのノウハウ習得のための事業性評価研修会を実施しました（令和3年度4回開催 通算21回）。
- 一般社団法人関東信用金庫協会「事業性評価研修」「事業承継支援研修」に、4名の職員を派遣しました。
- 事業支援アドバイザー、事業性評価関連の通信講座を10名が修了しました。
- 事業再生アドバイザー（一般社団法人金融検定協会）に7名が合格、合格者は累計で76名となりました。

V. 経営者保証に関するガイドラインの活用状況

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。

また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人与経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

	令和3年度
新規に無保証で融資した件数	1,480件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	47.39%
保証契約を解除した件数	132件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当金庫をメイン金融機関として実施したものに限り)	2件

金融仲介の取組み

『諏訪信用金庫は、みなさまと共に、豊かな地域社会の実現をめざします。』この経営理念のもと、諏訪地域に本店のある地元の金融機関として、質の高い金融サービスの提供・お客さま満足度のアップを念頭におき、地域経済の活性化に取り組んでいます。

こうしたなか、平成28年9月、金融庁より金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価する多様な指標として「金融仲介機能のベンチマーク」が公表されました。当金庫はこの「金融仲介機能のベンチマーク」の活用により金融仲介機能の質を高め、お客さまのニーズや課題に適切にお応えすることで、諏訪地域の持続的な成長に貢献できるようより一層努めてまいります。

共通ベンチマーク

すべての金融機関が金融仲介の取組みの進捗状況や課題等を客観的に評価するために活用可能な指標

1. 取引先企業の経営改善や成長力の強化

メイン先数	1,150社	経営指標等が改善した先に係る 3年間の事業年度末の融資残高 の推移	R4/3	R3/3	R2/3
メイン先の融資残高	601億円		454億円	374億円	379億円
経営指標が改善した先数	789社				

- 当金庫では、諏訪地域を中心としたエリア内のすべてのお客さまを幅広くサポートする「狭域高密度営業」を展開しています。“Face to Face”で、お客さまとの接点を増やし、地元の金融機関として身近な存在となることを常に心掛けています。
- メイン先1,150先のうち789先（68.61%）のお客さまの経営指標等が改善しています。今後はこの数字がさらに向上するよう、お客さまの企業価値向上や経営改善のための様々な施策を実践し、お客さまの成長に向け地道に取り組んでいく方針です。

2. 取引先企業の抜本的事業再生等による生産性の向上

中小企業の条件変更先に係る経営改善 計画の進捗状況	条変総数	好調先	順調先	不調先
	585社	59社	326社	200社

金融機関が関与した創業件数	56件
金融機関が関与した第二創業件数	0件

	全与信先	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
ライフステージ別の与信先	2,047社	150社	78社	765社	633社	421社
ライフステージ別の与信先に係る事業 年度末の融資残高	831億円	40億円	19億円	299億円	165億円	306億円

- 当金庫では、地域産業の活性化に向け、当金庫の持つ情報や機能を活用したソリューション提供等、お客さまのライフステージに応じたバックアップをさせていただいています。
- これからも、幅広いお客さまへの経営サポート強化に向けた態勢整備を進めてまいります。

3. 担保・保証依存の融資姿勢からの転換

	先数	融資残高
事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資残高	187社	92億円
上記計数の全与信先数及び当該与信先の融資残高に占める割合	9.1%	11.1%

- 当金庫では、お客さまとの継続的な対話により事業内容や成長可能性などを適切に評価するための『事業性評価』に取り組んでいます。この『事業性評価』によりお客さまの事業内容に対する理解をさらに深め、ご融資や本業サポートといった課題解決に向けた様々なご提案をさせていただきます。

選択ベンチマーク 各金融機関が自身の事業戦略やビジネスモデル等を踏まえて選択できる指標

1. 事業性評価に基づく融資等、担保・保証に過度に依存しない融資

事業性評価の結果やローカルベンチマークを提示して対話を行っている取引先数	187社
事業性評価の結果やローカルベンチマークを提示して対話を行っている取引先数のうち、労働生産性の向上に資する対話を行っている取引先数	0社

	①全与信先数	②ガイドライン活用先数	②／①
経営者保証に関するガイドラインの活用先数及び、全与信先数に占める割合	2,047社	268社	13.1%

2. 本業（企業価値の向上）支援・企業のライフステージに応じたソリューションの提供

	①全与信先数	②ソリューション提案先数	②／①
ソリューション提案先数及び同先の全取引先数に占める割合	2,047社	948社	46.3%

	①メイン先数	②経営改善先数	②／①
メイン取引先のうち、経営改善提案を行っている先の割合	1,150社	31社	2.7%

	支援①	支援②(プロパー)	支援②(信用保証付)	支援③	支援④
創業支援先数 ①創業計画策定支援 ②創業期の取引先への融資（プロパー、信用保証付） ③政府系金融機関や創業支援機関の紹介 ④ベンチャー企業の助成金・融資・投資	45社	2社	55社	6社	0社

	地元	地元外	海外
販路開拓支援を行った先数	10社	9社	0社

事業承継支援先数	59社
----------	-----

- ▶当金庫では、お客さまのさらなる成長力強化に向けて、売上増加や製品開発等の企業価値向上のサポートとして様々な取組みを行っています。外部専門機関との連携、公的支援制度（補助金等）活用、人材紹介をはじめとする各種ソリューション提案などがあります。経営者の方々と深度ある対話を通じて、お客さまが直面する経営課題や事業計画の共有・解決に努めています。
- ▶また、保有する情報や機能を積極的に活用し、お客さまのライフステージに応じたソリューションを提供することで、企業価値向上をサポートする取組みを進めています。
- ▶さらに、地域の次世代を担う若手経営者・後継者の皆さまへの研鑽と交流の場として「ユースクラブ・ビジネスクラブ」を運営し、地域経済をリードする人材の育成に努めています。



3. 人材育成

	研修実施回数	参加者数	資格取得者数
取引先の本業支援に関連する研修等の実施回数、同研修等への参加者数、及び同趣旨の取組みに資する資格取得者数	4回	94人	405人

- ▶「事業性評価」「コンサルティング」等の分野において、担当者のスキル向上のため継続的に研修を実施しています。今後も、お客さまの本業サポートに役立つ研修を充実させていく方針です。

4. 外部専門家の活用

外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数	283社
------------------------	------

- ▶今後、さらに幅広い専門的な個別支援を実施し、外部専門家の活用件数を増加させていく方針です。

5. 他の金融機関及び中小企業支援施策との連携

	REVIC	中小企業再生支援協議会
REVIC、中小企業再生支援協議会の利用先数	0社	11社

- ▶中小企業支援策である「NPO法人 諏訪圏ものづくり推進機構（スワモ）」や「長野県よろず支援拠点」の活用及び「ものづくり補助金の申請支援」のほか様々な施策を活用し、お客さまをサポートしながら企業価値向上のお手伝いをしていきます。

6. ガバナンスの発揮

取引先や本業支援に関連する施策の達成状況や取組みの改善に関する理事会における検討頻度	理事会の議案報告件数	127件
	うち、左記議案・報告件数	15件

- ▶当金庫はご融資に限らず信用金庫ができるあらゆるサポート業務に取り組むことを重点に置いております。販路拡大、経営改善、事業再生ほかお客さまの本業サポートに関する施策に対して、理事会ほか経営陣が先頭に立って関与していきます。

独自ベンチマーク 金融機関が金融仲介機能の取組みを自己評価する上でより相応しい指標として独自に活用する指標

ソリューション提供のための対話先数	69先
-------------------	-----

- ▶令和3年度、「すわしんビジネスサポートアンケート」を用いて『対話』を実施した先数です。今後もお客さまとの『対話』を重視して、ファーストコールバンクを目指します。



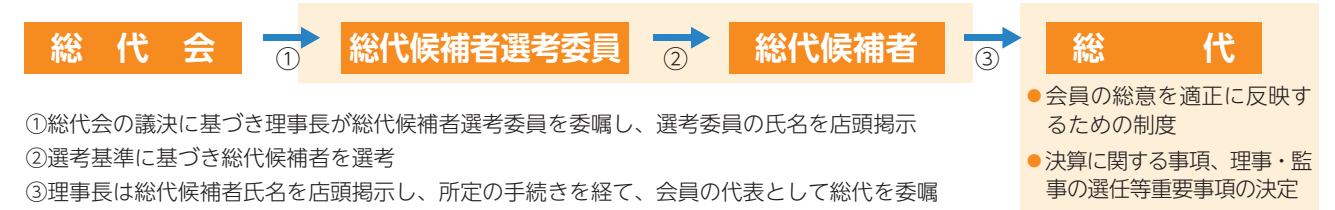
総代会制度

総代会制度について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員のみなさま一人ひとりの意見を最大限に尊重する協同組織金融機関です。従って、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫では、会員数がたいへん多く、総会としての開催は事実上不可能です。そこで、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて会員の中から選出された総代によって構成される、総代会制度を採用しています。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。従って、総代会は、総会と同様に、会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員のみなさまの中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

また、当金庫では、総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて、総代や会員のみなさまとのコミュニケーションを大切にして、様々な経営改善に取り組んでいます。



第86期 通常総代会の決議事項等

令和4年6月27日、第86期通常総代会において次の事項が付議され、それぞれ原案通り承認されました。

- (報告事項) 1. 第86期 (令和3年4月1日から令和4年3月31日まで) 業務報告、貸借対照表及び損益計算書の内容報告の件
- (決議事項) 第1号議案 剰余金処分案承認の件
第2号議案 定款一部変更の件
第3号議案 退任役員に対する退職慰労金贈呈の件

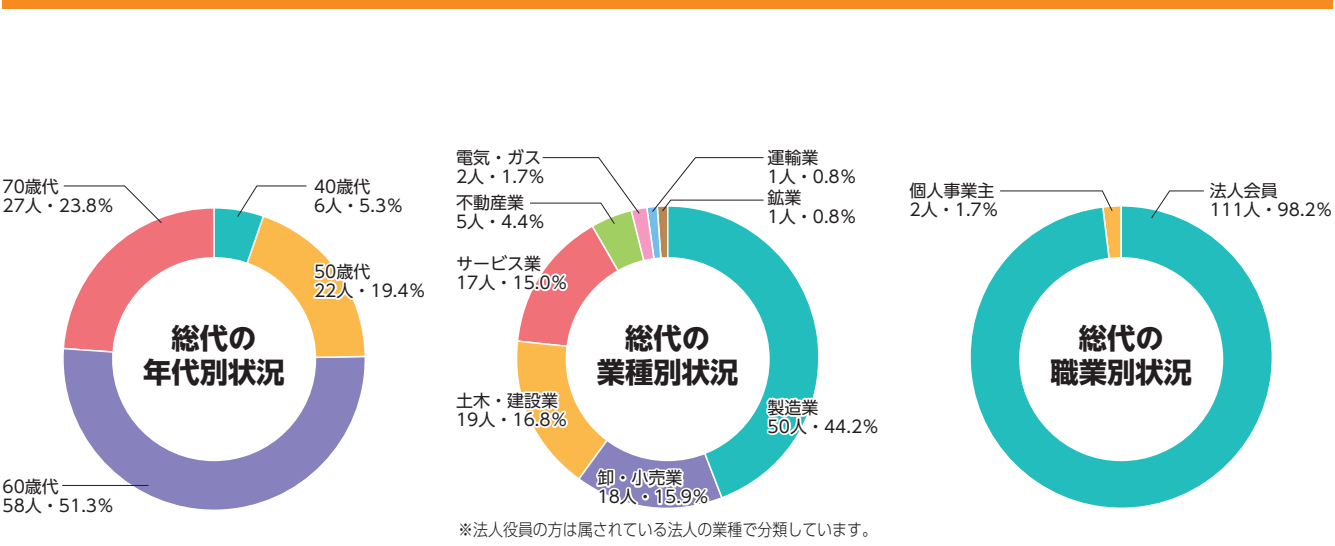


総代の氏名等

() 内は総代就任回数／令和4年7月1日現在・敬称略

岡谷地区	上諏訪地区	茅野地区
林 新一郎(12) 竹村 文男(8) 塚原 富勝(7) 林 裕彦(7) 河西 一彦(7) 牛山 幸一(6) 山岡 正行(6) 宮坂 守(4) 笠原新太郎(4) 丸茂 勝人(3) 木下 敏彦(3) 野口 行敏(3) 中村 文明(2) 小口 裕司(2) 宮坂 好史(1) 小野 繁男(1) 宮澤 由己(6) 西村 幸(5) 風間 賢男(3) 片倉 久光(3) 藤森 公司(1) 山田 裕(7) 早出 隆幸(6) 篠原 一剛(4) 溝口 大地(2) 新村 研二(1) 小松 市男(1) 征矢 壯(7) 高木 秀典(5) 高木 文人(4) 今井 一博(2) 梅垣 和彦(5) 小口 国之(5) 秦 光洋(2) 小口 智之(2)	野村 稔(7) 細川 洋一(5) 濱 誠(5) 岩波 寿亮(4) 小口 泰幸(3) 白鳥 和美(1) 伊藤 憲吾(7) 飯田 兼光(5) 笠原 宏文(4) 宮下 道弘(3) 大石壮太郎(1) 伊藤 仁一(8) 栗林 克彦(8) 小口 武男(7) 藤森 聡一(7) 藤森 哲也(2) 矢崎 隆也(6) 中山 剛(6) 高山 猛英(5) 藤森 久弘(2) 松木 本(1) 小口慶一郎(5) 伊東 克幸(4) 八幡 一成(3)	朝倉 平和(9) 濱 博樹(8) 細田 秀司(6) 柳澤 孝男(6) 矢崎 敏臣(5) 土橋 英一(4) 矢崎 裕嗣(2) 金子 好成(2) 北原 享(2) 宮坂 孝雄(13) 寺澤 茂(7) 小尾幸太郎(5) 勅使川原一幸(3) 岡本 猛(2) 伊藤 清隆(7) 小笠原弘三(6) 伊藤 修二(5) 小池 源一(5) 桑澤 一郎(2) 深井 孝彦(1) 田村 一司(3) 両角 憲(3) 鷹野原 淳(2)
	下諏訪地区	富士見地区
	阿部 光男(10) 高木 清二(6) 小口 久輝(5) 中村 裕則(4) 小口 剛(3) 河西 正一(3) 増澤 洋(3) 西村 厚志(2) 船坂 俊彦(2) 宮本 総子(1) 河西 源之(7) 吉澤 忠昭(4) 濱 康幸(3) 御子柴 守(2) 小口 穂高(2) 河西 達雄(7) 矢花 一光(2) 高木 常吉(2)	小林 昭彦(4) 名取 俊雄(4) 三井 新成(1) 西村 章(4) 小池 隆(3) 河東 和彦(3) 小林 浩一(2) 佐久 勇(2) 北原 洋一(1)
		原地区
		田中 一幸(4) 小平 恒夫(2) 五味 淳(2) 宮坂 源亮(1)

計113名



総代とその選任方法

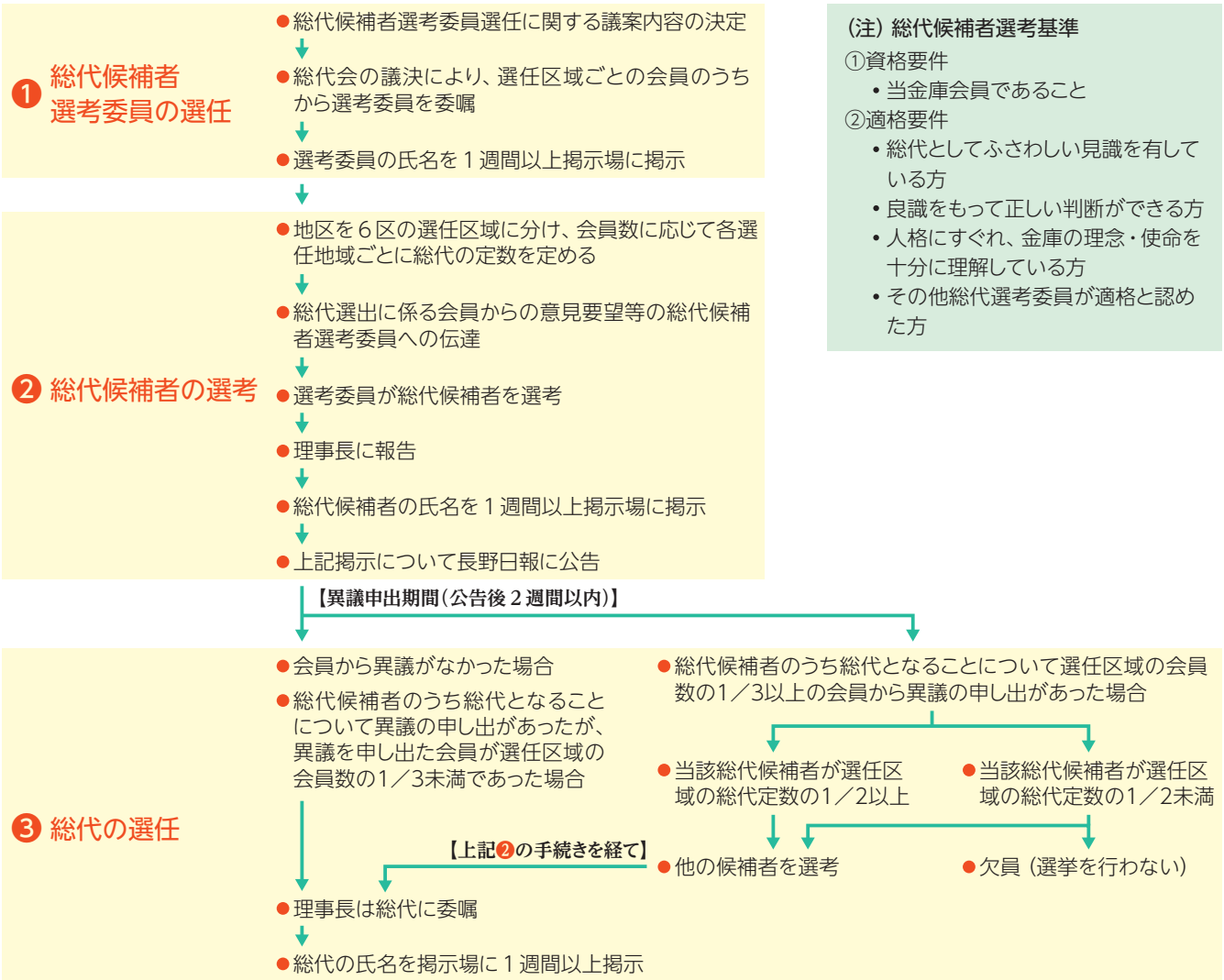
1. 総代の任期・定数

- ① 総代の任期は3年です。
② 総代の定数は115人で、会員数に応じて各選任区域ごとに定められています。なお、令和4年6月30日現在の総代数は113名で会員数は21,848人です。

2. 総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映させる重要な役割を担っています。そこで総代の選考は総代候補者選考基準（注）に基づき、下図のように3つの手続きを経て選任されます。

3. 総代が選任されるまでの手続き



※総代会の運営に関するご意見やご要望につきましては、お近くの営業店までお寄せください。

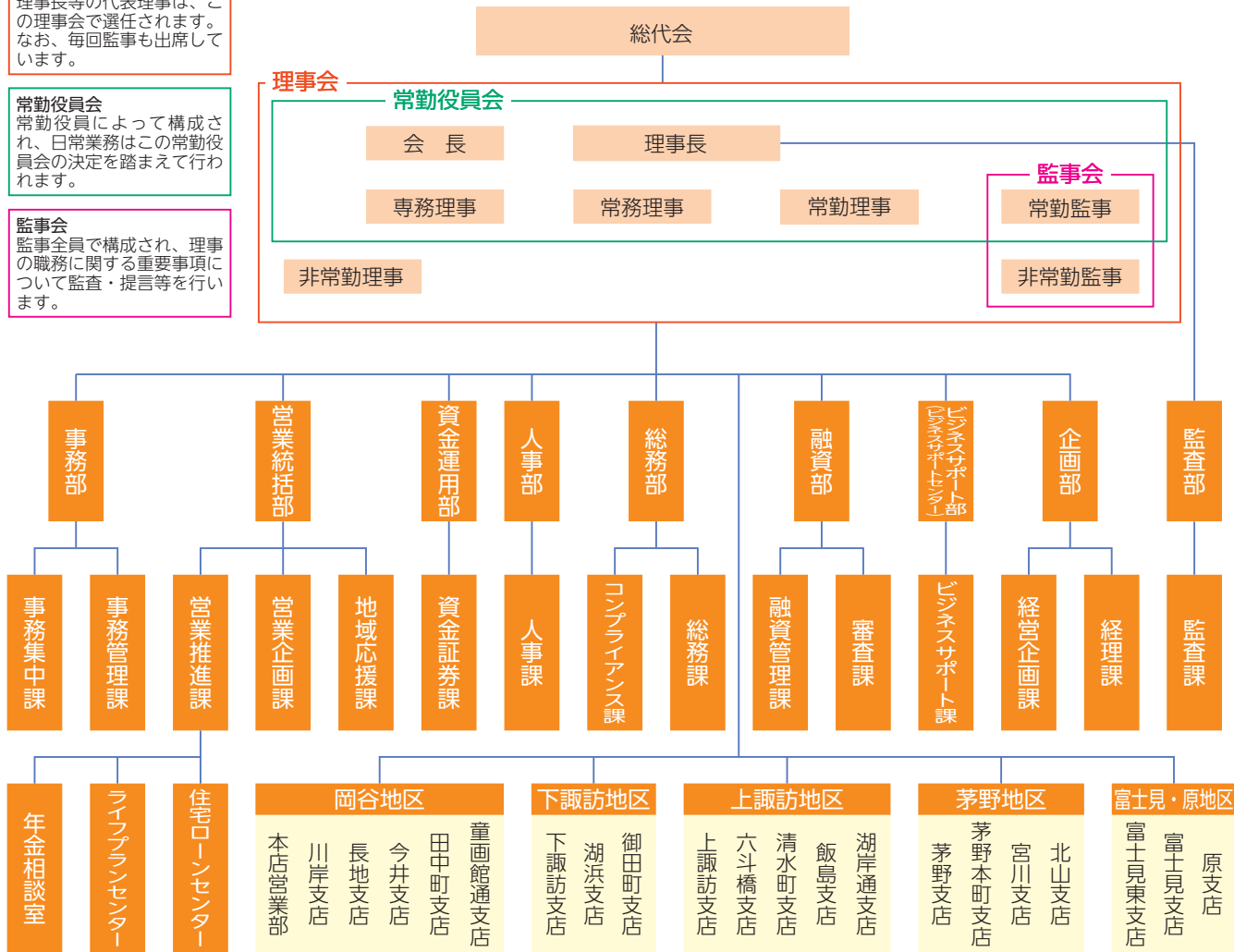
組 織

理事会
理事全員によって構成され、金庫の重要事項について決議を行います。また、理事長等の代表理事は、この理事会で選任されます。なお、毎回監事も出席しています。

常勤役員会
常勤役員によって構成され、日常業務はこの常勤役員会の決定を踏まえて行われます。

監事会
監事全員で構成され、理事の職務に関する重要事項について監査・提言等を行います。

令和4年7月1日現在



会計監査人の名称：有限責任 あずさ監査法人

あゆみ

- 昭和12年 3月 ●産業組合法に基づき保証責任「岡谷信用組合」創立
- 18年 7月 ●市街地信用組合法に基づき「岡谷信用組合」に改組
- 23年 10月 ●組合事務所「信用会館」新築竣工
- 26年 3月 ●初の支店として川岸支店開設
- 12月 ●下諏訪信用組合、諏訪市信用組合を合併して「諏訪信用組合」と名称変更、本店を岡谷市に置き、同時に下諏訪支店、上諏訪支店を設置
- 27年 1月 ●信用金庫法に基づき「諏訪信用金庫」に改組
- 38年 1月 ●岡谷市幸町に本店新築し移転開店
- 44年 12月 ●預金総額100億円達成
- 49年 10月 ●東京共同事務センター委託により、総合オンライン稼働
- 54年 11月 ●店舗外現金自動設備（CD）コーナーとして第1号機を諏訪丸光店内に設置
- 60年 2月 ●全店総合オンライン稼働
- 61年 6月 ●預金総額1,000億円達成
- 平成元年 7月 ●富士見研修センター竣工
- 4年 10月 ●預金総額2,000億円達成
- 6年 10月 ●岡谷市郷田に新本店新築し移転開店
- 8年 5月 ●ポスト第3次オンラインシステム稼働
- 14年 5月 ●統括店舗制度導入
- 11月 ●信用金庫法制定50周年記念モニュメント建立（本店前庭）



創立当時の本店



旧本店（昭和38年1月新築）

役員一覧

林 直樹 榎本茂雄 北原 厚 丸茂健児 小野正行 武居秀実



百瀬真希 藤森秀則 林広一郎 今井 誠 田中輝明 中田富雄 宮坂大吾 宮坂美保子

会 長	今 井 誠
理 事 長	田 中 輝 明
専 務 理 事	北 原 厚
常 務 理 事	丸 茂 健 児
常 務 理 事	榎 本 茂 雄

常 勤 理 事	小 野 正 行
常 勤 理 事	林 直 樹
非 常 勤 理 事	林 広 一 郎
非 常 勤 理 事	藤 森 秀 則
非 常 勤 理 事	百 瀬 真 希

常 勤 監 事	武 居 秀 実
非 常 勤 監 事	中 田 富 雄
非 常 勤 監 事	宮 坂 大 吾
非 常 勤 監 事	宮 坂 美 保 子

※ 非常勤理事 林広一郎、藤森秀則、百瀬真希は、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。
※ 非常勤監事 宮坂美保子は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

- 17年 7月 ●しんきん住宅ローンセンターを諏訪市に開設
- 18年 3月 ●預金総額3,000億円達成
- 21年 7月 ●環境に配慮したECO店舗、宮川支店移転新築オープン
- 24年 1月 ●環境に配慮したECO店舗、川岸支店新築リニューアルオープン
●「茅野上原支店」を茅野支店へ統合
2月 ●「幸町支店」を本店営業部へ統合
- 28年 3月 ●環境に配慮したECO店舗、上諏訪支店リニューアルオープン
- 29年 3月 ●創立80周年を迎える
- 30年 5月 ●諏訪信用金庫記念館しんきん文庫オープン
9月 ●出資証券のペーパーレス化
10月 ●「上社前支店」を飯島支店へ統合
- 31年 2月 ●アーク諏訪出張所ATMオープン
- 令和元年 5月 ●しんきんライフプランセンターオープン
- 2年 2月 ●北山支店の被統括店舗化
9月 ●預金総額4,000億円達成
10月 ●環境に配慮したECO店舗、茅野本町支店移転新築オープン
- 3年 7月 ●茅野オフィス開設
- 4年 2月 ●清水町支店の被統括店舗化
3月 ●創立85周年を迎える



現在の本店（平成6年10月新築）



（令和3年6月撮影）

年=年金相談 外=外国送金取扱店 両=両替機設置店 貸=貸金庫サービス取扱店

岡谷地区

A 本店営業部 年(毎週月曜日) 外 両 貸




岡谷市郷田二丁目1番8号
TEL 0266-23-4567
部長：石川 忠

B 童画館通支店 外



岡谷市中央町一丁目3番8号
TEL 0266-22-0811
支店長：石川 忠

C 川岸支店 外 貸




岡谷市川岸上一丁目3番1号
TEL 0266-23-3308
支店長：宮下 俊明

D 長地支店 外 貸




岡谷市長地源一丁目1番40号
TEL 0266-27-4123
支店長：宮澤 正

E 今井支店 外




岡谷市赤羽二丁目3番1号
TEL 0266-24-0123
支店長：五味 孝洋

F 田中町支店 外




岡谷市田中町二丁目7番17号
TEL 0266-24-0121
支店長：高林 良次

下諏訪地区

G 下諏訪支店 年(毎週火曜日) 外




諏訪郡下諏訪町16番地
TEL 0266-27-5678
支店長：宮坂 哲也

H 御田町支店 外



諏訪郡下諏訪町3160番地8
TEL 0266-28-0311
支店長：宮坂 哲也

I 湖畔支店 外




諏訪郡下諏訪町6183番地1
TEL 0266-28-2611
支店長：両角 真樹

富士見・原地区

J 富士見東支店 年(毎週金曜日) 外 両




諏訪郡富士見町落合10060番地2
TEL 0266-62-7500
支店長：中村 進

K 富士見支店 外



諏訪郡富士見町富士見3585番地3
TEL 0266-62-3131
支店長：中村 進

L 原支店 外




諏訪郡原村11889番地1
TEL 0266-79-5011
支店長：小平 春仁

上諏訪地区

M 上諏訪支店 年(毎週水曜日) 外 貸




諏訪市諏訪二丁目1番9号
TEL 0266-52-1680
支店長：清水 俊文

N 湖岸通支店 外 貸



諏訪市湖岸通り四丁目10番16号
TEL 0266-58-7880
支店長：清水 俊文

O 清水町支店 外



諏訪市清水二丁目1番3号
TEL 0266-53-6633
支店長：清水 俊文

P 六斗橋支店 外 貸




諏訪市大字豊田273番地
TEL 0266-53-5111
支店長：樋口 廣一

Q 飯島支店 外 両




諏訪市大字四賀2331番地2
TEL 0266-53-6511
支店長：服部 友治

R しんきん住宅ローンセンター




諏訪市大字四賀2331番地2
TEL 0120-608-188
センター長：小口 和恵

茅野地区

T 茅野支店 年(毎週木曜日) 外 両 貸




茅野市塚原二丁目2番4号
TEL 0266-72-4125
支店長：小泉 政道

U 宮川支店 外 両 貸



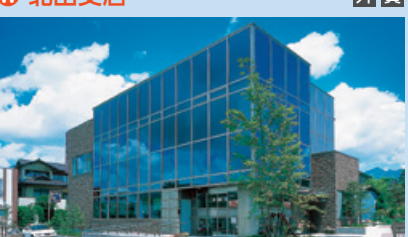

茅野市宮川4489番地1
TEL 0266-73-3013
支店長：両角 正信

V 茅野本町支店 外 両




茅野市本町東10番62号
TEL 0266-72-1611
支店長：矢澤 吉行

W 北山支店 外 貸



茅野市北山6708番地1
TEL 0266-77-2021
支店長：矢澤 吉行

Y しんきんライフプランセンター




諏訪市諏訪一丁目6番1号
アーク諏訪2F
TEL 0120-173-743
センター長：坪田 陽子

岡谷地区

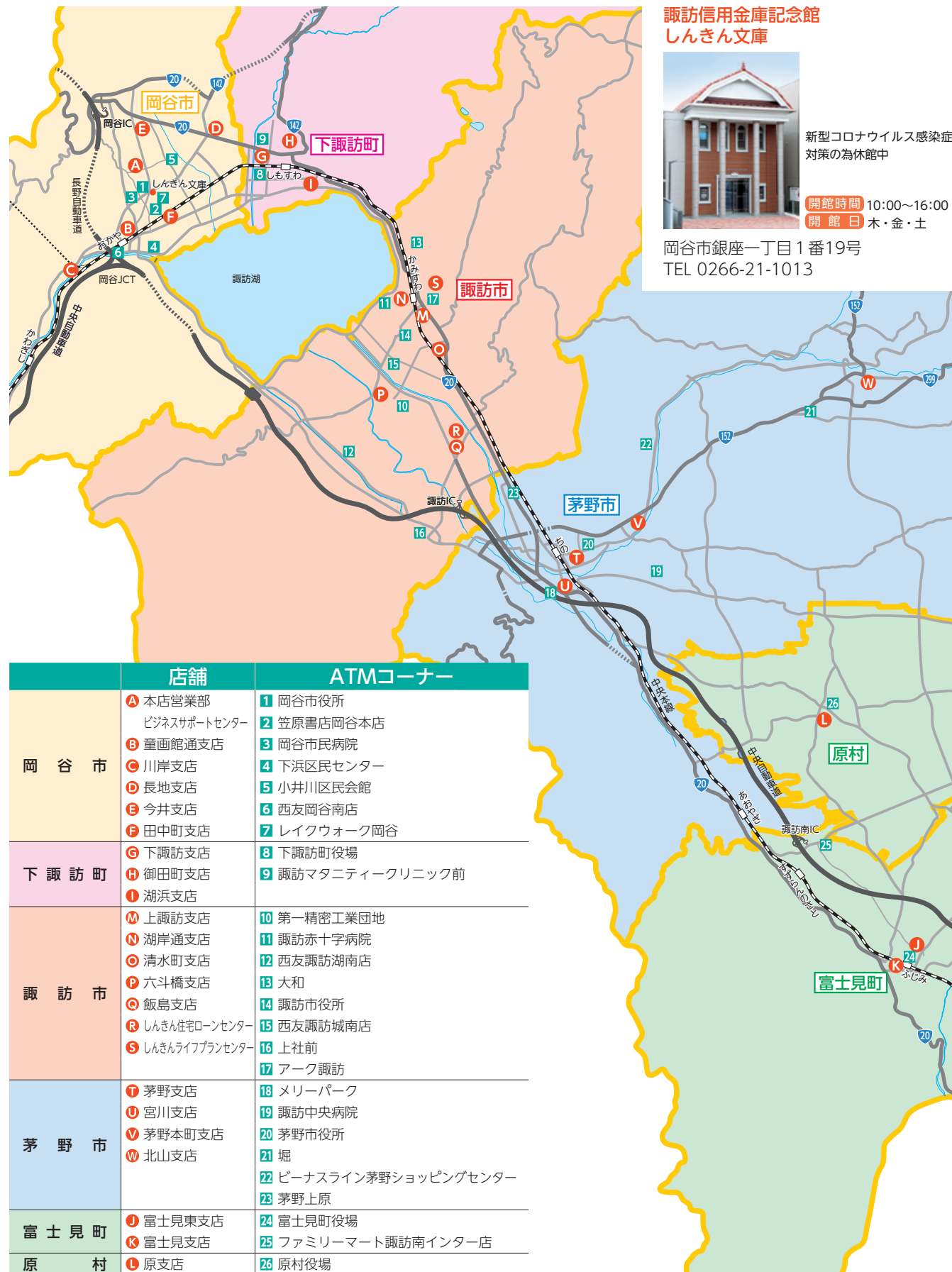
A ビジネスサポートセンター



岡谷市郷田二丁目1番8号(本店内)
TEL 0266-78-8078

店舗一覧

- 店舗とATMコーナーを充実し、地域に密着した金融サービスの提供に努めています。
(令和4年7月1日現在 ATMコーナーを含め、諏訪地方に49店舗)



しんきんライフプランセンター

「しんきんライフプランセンター」は預かり資産業務専門の店舗です。マネーアドバイザーがお客さまの大切な資産の運用をしっかりサポートし、ライフプラン実現のお手伝いをしています。お仕事帰り、お買い物ついでにお気軽にお立ち寄りください。また、オンラインでの相談もすることができます。女性スタッフが笑顔でお待ちしています。



お客さまのライフステージに合わせた8つの商品

投資信託

iDeCo
(個人型確定拠出年金)

生命保険

損害保険

遺言信託※1

遺産整理業務※1

しんきん暦年信託※2

しんきん相続信託※2

※1. 遺言信託、遺産整理業務は朝日信託の商品です。
※2. しんきん暦年信託、しんきん相続信託は信金中央金庫の商品であり、当金庫は信託契約代理店として契約を媒介いたします。

こんなお悩みありませんか？

- 将来のために少しずつ貯蓄したい
- 病気や介護など、“もしも”の時に備えたい
- 相続対策に関心がある

〒392-0004
長野県諏訪市諏訪1丁目6-1
アーク諏訪2F
土・日・祝日も営業

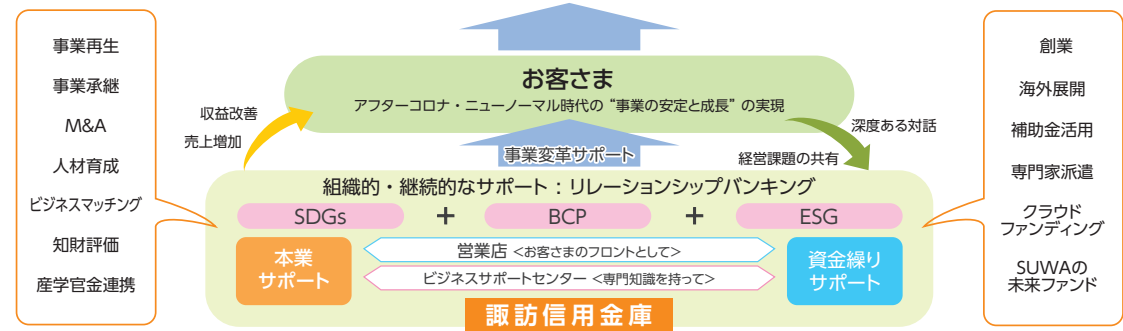
営業時間 10:30～18:30
休業日 12/31～1/3
お問い合わせ ☎0120-173-743
イナミン ナデシカン

ビジネスサポートセンター

お問い合わせ ☎0266-78-8078

お客さまの課題解決を積極的にお手伝いするため、本店1階に「ビジネスサポートセンター」を開設しています。地域経済は、新型コロナウイルス感染拡大や世界情勢、原材料の高騰など大きな影響を受けています。このような状況の中、お客さまの資金繰りサポートだけでなく、販路拡大や経営改善、ビジネスモデルの根本的な見直しなどお客さまの収益力強化のお手伝いをするために、より踏み込んだサポートを行っています。今後もお客さまとのリレーションシップを追求し、お客さまや地域が抱える課題の解決に、今まで以上に取り組んでいきますので、「ビジネスサポートセンター」、各営業店窓口にお気軽にご相談ください。

豊かな地域社会の実現 【ファーストコールしたくなる身近で元気な信用金庫】



しんきん住宅ローンセンター

SINKIN HOUSING LOAN CENTER

「しんきん住宅ローンセンター」では、住宅ローンをはじめ、マイカーローン、教育ローンなど、各種ローンについてもお客さまの質問に「じっくり」「ゆっくり」「ていねい」をモットーにお答えしています。一緒に夢を実現してみませんか。お仕事帰りや休日に、お気軽にお立ち寄りください。スタッフ一同、心よりお待ちしております。

住宅ローン マイカーローン 教育ローン フリーローン 個人ローン

- 土・日・祝日も営業！お気軽にお越しください。
- ローン専門のスタッフが分かりやすくご説明いたします。
- キッズコーナー・フリードリンク完備です。
- オンラインでの相談も可能です。

〒392-0012 長野県諏訪市大字四賀2331-2
営業時間 平日10:00～18:00 土・日・祝日10:00～17:00 休業日 12/31～1/3

TEL 0120-608-188 FAX 0266-56-1663

主な業務のご案内

主な手数料

各手数料には消費税を含んでいます。(令和4年7月1日現在)

ATM利用手数料

カードの種類	ご利用時間	8:00	8:45	9:00	14:00	18:00	19:00	20:00	
当金庫	平日	預入					無料		
		支払					無料		
	土曜日	預入		ご利用可能時間内はすべてATM手数料無料です	無料				
		支払			無料				
	日曜・祝日	預入			無料				
		支払			無料				
全国の信用金庫	平日	預入	110円		無料			110円	
		支払	110円		無料			110円	
	土曜日	預入		110円	無料	110円			
		支払		110円	無料	110円			
	日曜・祝日	預入		110円					
		支払		110円					
ゆうちょ銀行 その他の提携銀行 (※1)	平日	預入	220円	110円			220円		
		支払	220円	110円			220円		
	土曜日	預入		110円		220円			
		支払		110円		220円			
	日曜・祝日	預入		220円					
		支払		220円					
八十二銀行	平日	支払	110円	無料			110円		
	土曜日	支払		110円					
	日曜・祝日	支払		110円					

※この表のご利用時間帯は各営業店舗内にあるATMのお取扱時間であり、店外ATMはそれぞれ開始・終了時間が異なります。
下記ATM稼働時間一覧をご覧ください。
※(※1) 入金はゆうちょ銀行、イオン銀行、その他の相互入金業務提携をしている第2地方銀行、信用組合、労働金庫に限ります。
※当金庫のカードをご利用の場合は、すべて手数料は無料です。
※当金庫以外のカードを  の時間帯以外でご利用になった場合は、別途手数料がかかります。
※県内6信用金庫と八十二銀行は、お客さまの利便性向上を図るため、ATMの相互利用提携を行っています（ぐるっと信州ネット）。

ATM稼働時間一覧

		ATM・CD設置場所 (名称)	稼働日・稼働時間		
			平日	土曜日	日曜日・祝日
共通		各支店内のATM	8:00～20:00	8:45～19:00	9:00～19:00
岡谷	1	岡谷市役所	8:45～18:00	－	－
	2	笠原書店岡谷本店	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00
	3	岡谷市民病院	8:45～20:00	8:45～19:00	9:00～19:00
	4	下浜区民センター	8:45～20:00	8:45～19:00	9:00～19:00
	5	小井川区民会館	8:45～19:00	8:45～17:00	9:00～17:00
	6	西友岡谷南店	9:00～20:00	9:00～19:00	9:00～19:00
	7	レイクウォーク岡谷＊	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00
下諏訪	8	下諏訪町役場	8:45～18:00	－	－
	9	諏訪マタニティークリニック前	8:45～19:00	8:45～17:00	9:00～17:00
諏訪	10	第一精密工業団地	8:45～19:00	9:00～19:00	9:00～19:00
	11	諏訪赤十字病院	8:45～18:00	9:00～17:00	－
	12	西友諏訪湖南店＊	9:00～20:00	9:00～19:00	9:00～19:00
	13	大和	8:45～20:00	8:45～17:00	9:00～17:00

※「*」印のATMは設置場所の休日に休業させていただきます。
※ATMの場所については29ページをご覧ください。



ぐるっと信州ネット

		ATM・CD設置場所 (名称)	稼働日・稼働時間		
			平日	土曜日	日曜日・祝日
諏訪	14	諏訪市役所	8:45～19:00	8:45～17:00	9:00～17:00
	15	西友諏訪城南店*	9:00～20:00	9:00～19:00	9:00～19:00
	16	上社前	8:45～20:00	8:45～19:00	9:00～19:00
	17	アーク諏訪	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00
茅野	18	メリーパーク	9:00～20:00	9:00～19:00	9:00～19:00
	19	諏訪中央病院	8:45～19:00	8:45～17:00	9:00～17:00
	20	茅野市役所	9:00～18:00	－	－
	21	堀	8:45～20:00	8:45～17:00	9:00～17:00
富士見	22	ビナスライン軽ジョビングセンター*	9:00～20:00	9:00～19:00	9:00～19:00
	23	茅野上原	8:45～20:00	8:45～19:00	9:00～19:00
	24	富士見町役場	8:45～20:00	8:45～19:00	9:00～19:00
	25	ファミリーマート諏訪南インター店	8:45～20:00	8:45～19:00	9:00～19:00
原	26	原村役場	8:45～19:00	9:00～19:00	9:00～19:00

為替関係（振込手数料）

振込手数料（1件につき）	窓口扱い（電信振込）	当金庫同一店内あて	5万円未満	110円
			5万円以上	330円
		当金庫本支店	5万円未満	220円
		県内信用金庫あて	5万円以上	440円
		他信金（県外）	5万円未満	550円
		他金融機関あて	5万円以上	770円
	当庫ATM利用振込 （当庫カード利用）	当金庫同一店内あて		無料
		当金庫本支店	5万円未満	110円
		県内信用金庫あて	5万円以上	330円
		他信金（県外）	5万円未満	440円
		他金融機関あて	5万円以上	660円
	当庫ATM利用振込 （現金振込） （提携金融機関カード利用）	当金庫同一店内あて		無料
		当金庫本支店	5万円未満	220円
		県内信用金庫あて	5万円以上	440円
		他信金（県外）	5万円未満	550円
		他金融機関あて	5万円以上	770円
	個人インターネットバンキング	当金庫同一店内あて		無料
		当金庫本支店	5万円未満	無料
		県内信用金庫あて	5万円以上	無料
		他信金（県外）	5万円未満	165円
		他金融機関あて	5万円以上	330円
	法人インターネットバンキング	当金庫同一店内あて		無料
		当金庫本支店	5万円未満	110円
		県内信用金庫あて	5万円以上	330円
		他信金（県外）	5万円未満	385円
		他金融機関あて	5万円以上	550円
一括データ伝送サービス	当金庫同一店内あて		無料	
為替自動振込サービス	当金庫本支店	5万円未満	110円	
HB・FBサービス	県内信用金庫あて	5万円以上	330円	
しんきんファクシミリ振込サービス	他信金（県外）	5万円未満	385円	
テレホンバンキングサービス	他金融機関あて	5万円以上	550円	
文書扱い	他信金	5万円未満	660円	
	他金融機関あて	5万円以上	880円	
税金等振込手数料	諏訪地区内の市町村		無料	
	その他の地区		文書扱いに準ずる	
その他（1件につき）	代金取立	当金庫本支店あて		無料
		諏訪手形交換所内他金融機関あて		無料
		県内信用金庫あて		440円
		上記以外の他金融機関あて		660円
		至急扱（速達扱）		880円
	振込・取立組戻料		660円	
	取立手形店頭呈示料		660円	
不渡手形返却料		660円		
代手・商手変更料		660円		

為替関係基本契約手数料

個人向けインターネットバンキングサービス	契約手数料	1件	無料
	基本手数料	月	無料
法人向けインターネットバンキングサービス	契約手数料	1件	1,100円
	基本手数料	月	2,200円
一括データ伝送サービス	契約手数料	1件	11,000円
	基本手数料	月	2,200円
為替自動振込サービス（変更も含む）	契約手数料	1件	220円
テレホン・ファクシミリサービス（アンサー/HB/FB）	基本手数料	月	1,100円
しんきんファクシミリ振込サービス	基本手数料	月	1,100円

当座預金

当座小切手帳	署名鑑なし	50枚綴（1冊）	990円
	署名鑑あり	50枚綴（1冊）	990円
約束手形帳	署名鑑なし	50枚綴（1冊）	1,320円
	署名鑑あり	50枚綴（1冊）	1,320円
為替手形帳	署名鑑なし	25枚綴（2冊）	1,320円
	署名鑑あり	25枚綴（2冊）	1,320円
自己宛小切手		1枚	550円
マル専当座取扱手数料	割賦販売通知書1通につき		3,300円
マル専手形用紙		1枚	550円
署名鑑新規登録・変更手数料		1回	5,500円

通帳、カード等発行・再発行

種 類		新規発行	再発行
通帳・証書・契約の証・定期積金副帳	1枚	無料	1,100円
個人	キャッシュカード	1枚	無料
	ICキャッシュカード（含む生体認証）	1枚	1,100円
法人	キャッシュカード	1枚	1,100円
	ICキャッシュカード	1枚	1,100円
ローンカード（個人・法人含む）	1枚	無料	1,100円
ワンタイムパスワード生成機（含む追加）	1個	無料	1,100円
貸金庫カード	1枚	無料	1,100円
貸金庫鍵紛失毀損、錠前交換、部品交換等修理			実費

個人ローン事務手続

新規不動産担保設定（根・抵当権）	1件	22,000円
金利変更	1回	無料
条件変更（金利変更を除く）	1件	2,750円

住宅ローン事務手続

新規融資（当庫）	1件	22,000円
新規融資（全国保証㈱）	1件	55,000円
長期固定金利型住宅ローン融資（フラット35）	定率型	1件
	定額型	1件
金利変更	1回	無料
条件変更（金利変更を除く）	1件	5,500円
一部繰上返済	1件	無料
全額繰上返済	1件	5,500円

主な業務のご案内

賃貸物件貸出事務手続（アパート・マンション等賃貸物件に対するご融資）

新規融資	1件	71,500円
条件変更	1件	11,000円
一部繰上返済	1件	11,000円
全額繰上返済	1件	71,500円

一般貸出事務手続（個人ローン・住宅ローン・賃貸物件貸出以外の一般のご融資）

新規不動産担保設定（根・抵当権）	1件	33,000円
条件変更	1件	11,000円
一部繰上返済	1件	11,000円
全額繰上返済	1件	33,000円

個人情報開示請求関係

基本項目	1通	660円
その他項目（契約書類等の写し）	1通	1,100円

※郵送の場合は、他に簡易書留郵便料が加算されます。

両替、金種指定払戻手数料（窓口扱い）

紙幣・硬貨の枚数 （お持込またはお受取り いずれが多い方）	1枚～100枚	110円
	当庫キャッシュカードまたは通帳を 提示いただいたお客さまは1日1回 限り100枚まで無料です。	無料
	101枚～300枚	330円
	301枚～500枚	330円
	501枚～1,000枚	330円
	1,001枚以上1,000枚ごと加算	330円

※汚損した現金・記念硬貨・旧札・旧貨の交換は無料です。

硬貨取扱手数料（窓口扱い）

硬貨のご入金枚数	1枚～100枚	無料
	101枚～300枚	110円
	301枚～500枚	220円
	501枚～1,000枚	330円
	1,001枚以上1,000枚ごと加算	330円

両替手数料（両替機利用）

ご希望金種の合計枚数	1枚～100枚	100円
	当庫キャッシュカードによるお取引 は1日1回限り100枚まで無料です。	無料
	101枚～500枚	100円
	501枚～1,000枚	200円
	1,001枚～1,800枚	300円

※汚損した現金・記念硬貨・旧札・旧貨の交換は無料です。

信金中央金庫のご案内

信金中央金庫～信用金庫の「中央金融機関」～

信金中央金庫（略称：信金中金）は、全国の信用金庫を会員とする協同組織形態の金融機関であり、信用金庫の中央金融機関として1950年に創立しました。

さまざまな金融商品・サービスを提供しているほか、全国の信用金庫から預け入れられた豊富な資金を国内外の金融市場における有価証券投資や事業会社などへの貸出により運用しています。

また、信金中金は、「地域の課題を解決する機能」、「信用金庫のセントラルバンク機能」及び「機関投資家としての機能」を有しており、地域社会の皆さまに質の高いサービスを提供することで、地域におけるさまざまな課題を解決し、信用金庫とともに持続的な成長を目指しています。



貸金庫

通常貸金庫	小：高さ7.5cm	幅 25.5cm	年	6,600円
	小：高さ7.5cm		年	6,600円
自動貸金庫	中：高さ10cm	奥行 56.2cm	年	8,800円
	大：高さ15cm		年	11,000円
	特：高さ20cm		年	13,200円

夜間金庫

夜間金庫基本使用料	会員外	月	14,300円
	当庫会員	月	5,500円
入金袋	4個まで		無料
	5個目から1個につき	月	2,200円
夜間金庫入金帳	1冊		3,300円
入金鞆（鍵2本付）紛失・毀損	1個		4,950円
入金鞆正鍵紛失・毀損	1個		4,400円
外扉鍵紛失・毀損	1個		実費

証明書関係

融資証明書		1通	3,300円
残高証明書	当庫制定期用紙	自動発行	1通 440円
		都度発行	1通 660円
	お客さま指定用紙		1通 1,100円
	監査法人さまからのご依頼	1依頼	3,300円
上記以外の証明書（例：利息証明書）		1通	660円
取引明細発行		1通	660円
株式払込	払込金額の1～5/1,000×1.10～		

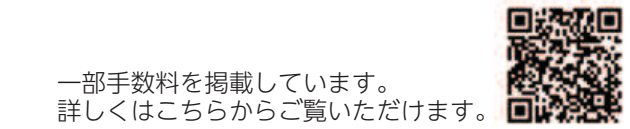
※複数の業務証明を要する場合は、業務数に乗じた手数料をいただきます。

その他

貯蓄預金スウィングサービス	1回	55円
未利用口座管理手数料	年	1,320円

摘要入力専用伝票

入金伝票綴	単式50枚綴（1冊）	2,750円
払戻請求書伝票綴	単式50枚綴（1冊）	2,750円
普通預金入金帳	複式50枚綴（1冊）	2,750円
当座勘定入金帳	複式50枚綴（1冊）	2,750円



索引／開示項目一覧

信用金庫法第89条（銀行法第21条準用）に基づく開示項目

単体（信用金庫法施行規則第132条における規定）

	本編	資料編
1. 金庫の概況及び組織に関する次に掲げる事項		
イ. 事業の組織	25	－
ロ. 理事及び監事の氏名及び役職名	26	－
ハ. 会計監査人の名称	25	－
ニ. 事務所の名称及び所在地	27～29	－
2. 金庫の主要な事業の内容	－	1
3. 金庫の主要な事業に関する事項として次に掲げるもの		
イ. 直近の事業年度における事業の概況	3～6	－
ロ. 直近の5事業年度における主要な事業の状況を示す指標	－	15
(1) 経常収益	－	15
(2) 経常利益	－	15
(3) 当期純利益	－	15
(4) 出資総額及び出資総口数	－	15
(5) 純資産額	－	15
(6) 総資産額	－	15
(7) 預金積金残高	－	15
(8) 貸出金残高	－	15
(9) 有価証券残高	－	15
(10) 単体自己資本比率	－	15
(11) 出資に対する配当金	－	15
(12) 職員数	－	15
ハ. 直近の2事業年度における事業の状況		
(1) 主要な業務の状況を示す指標		
①業務粗利益、業務粗利益率、業務純益、実質業務純益、コア業務純益及びコア業務純益（投資信託解約損益を除く。）	－	15
②資金運用収支、役務取引等収支及びその他業務収支	－	15
③資金運用勘定並びに資金調達勘定の平均残高、利息、利回り及び資金利鞘	－	15、16
④受取利息及び支払利息の増減	－	16
⑤総資産経常利益率	－	16
⑥総資産当期純利益率	－	16
(2) 預金に関する指標		
①流動性預金、定期性預金、譲渡性預金その他の預金の平均残高	－	16
②固定金利定期預金、変動金利定期預金及びその他の区分ごとの定期預金の残高	－	16
(3) 貸出金等に関する指標		
①手形貸付、証書貸付、当座貸越及び割引手形の平均残高	－	16
②固定金利及び変動金利の区分ごとの貸出金の残高	－	16
③担保の種類別の貸出金残高及び債務保証見返額	－	17
④使途別の貸出金残高	－	17
⑤業種別の貸出金残高及び貸出金の総額に占める割合	－	17
⑥預貸率の期末値及び期中平均値	－	18
(4) 有価証券に関する指標		
①商品有価証券の種類別の平均残高	－	19
②有価証券の種類別の残存期間別の残高	－	19
③有価証券の種類別の平均残高	－	19
④預証率の期末値及び期中平均値	－	19
4. 金庫の事業の運営に関する次に掲げる事項		
イ. リスク管理の体制	－	8
ロ. 法令遵守の体制	－	5
ハ. 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組の状況	11、13～19	－
ニ. 金融ADR制度への対応	－	7

	本編	資料編
5. 金庫の直近の2事業年度における財産の状況に関する次に掲げる事項		
イ. 貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書	－	9～14
ロ. 金庫の有する債権のうち次に掲げるものの額及び(1)から(4)までに掲げるものの合計額		
(1) 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	－	13
(2) 危険債権	－	13
(3) 三月以上延滞債権（貸出金のみ）	－	13
(4) 貸出条件緩和債権（貸出金のみ）	－	13
(5) 正常債権	－	13
ハ. 自己資本の充実の状況について金融庁長官が別に定める事項	－	23～33
ニ. 次に掲げるものに関する取得価額又は契約価額、時価及び評価損益		
(1) 有価証券	－	19、20
(2) 金銭の信託	－	20
(3) 第102条第1項第5号に掲げる取引	－	20
ホ. 貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額	－	18
ヘ. 貸出金償却の額	－	18
ト. 金庫が法第38条の2第3項の規定に基づき貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書又は損失金処理計算書について会計監査人の監査を受けている場合にはその旨	－	10
6. 報酬等に関する事項であって、金庫の業務の運営又は財産の状況に重要な影響を与えるものとして金融庁長官が別に定めるもの	－	21

連結（信用金庫法施行規則第133条における規定）

	本編	資料編
1. 金庫及びその子会社等の概況に関する次に掲げる事項		
イ. 金庫及びその子会社等の主要な事業の内容及び組織の構成	－	22
ロ. 金庫の子会社等に関する次に掲げる事項		
(1) 名称	－	22
(2) 主たる営業所又は事務所の所在地	－	22
(3) 資本金又は出資金	－	22
(4) 事業の内容	－	22
(5) 設立年月日	－	22
(6) 金庫が保有する子会社等の議決権の総株主又は総出資者の議決権に占める割合	－	22
(7) 金庫の1の子会社等以外の子会社等が保有する当該1の子会社等の議決権の総株主又は総出資者の議決権に占める割合	－	22
ハ. 自己資本の充実の状況について金融庁長官が別に定める事項	－	23～33

金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく開示項目

	本編	資料編
1. 金融再生法開示債権の保全・引当状況	－	18

財務状況等のより詳細な情報については「資料編」を作成しています。「資料編」は、当金庫本支店窓口または当金庫ホームページにてご覧いただけます。



令和四年壬寅年 式年造営御柱大祭 本宮二之御柱 建御柱



諏訪湖と白鳥

ずっと一緒に いつも近くに



諏訪信用金庫

SUWA SHINKIN BANK

〒394-8611

長野県岡谷市郷田二丁目1番8号

TEL 0266-23-4567

<http://www.suwashinkin.co.jp/>

令和4年7月発行

編集 諏訪信用金庫 企画部



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。